

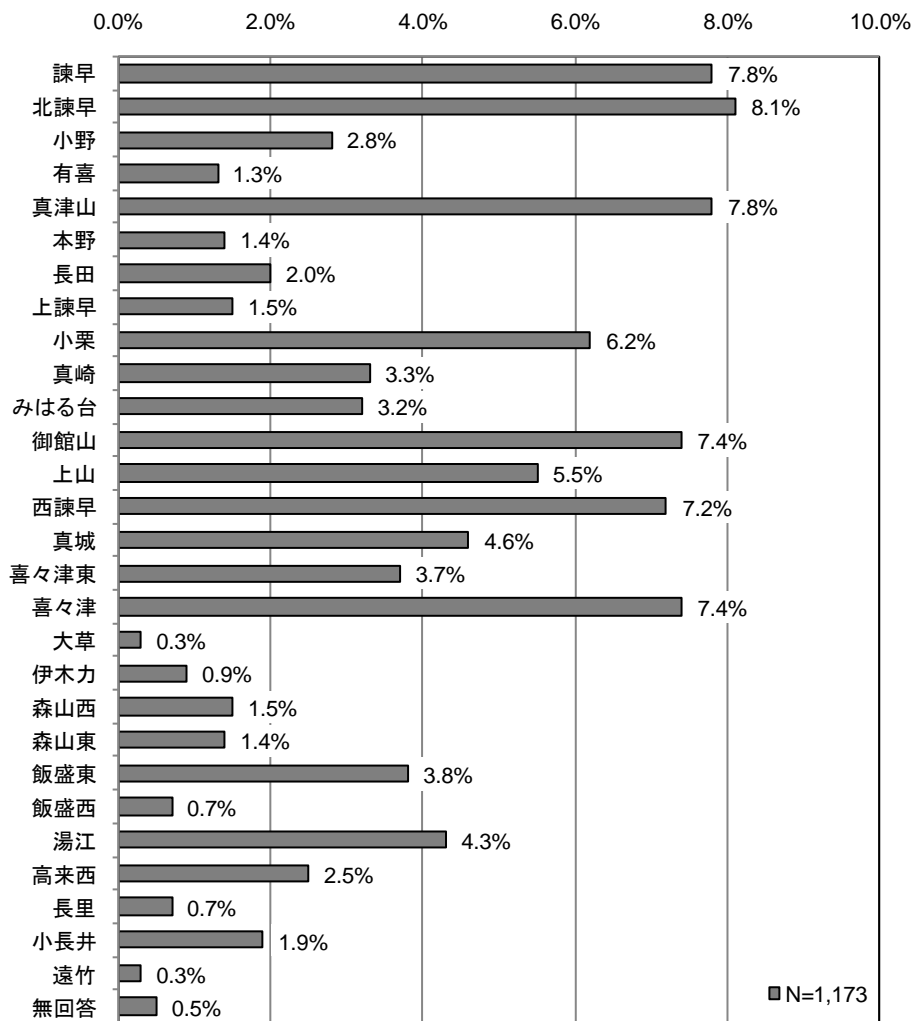
Ⅱ 就学前児童調査結果

Ⅱ-1 お子さんご家族について

1 居住地区

問1 お住まいの小学校区を教えてください。(1つに○)

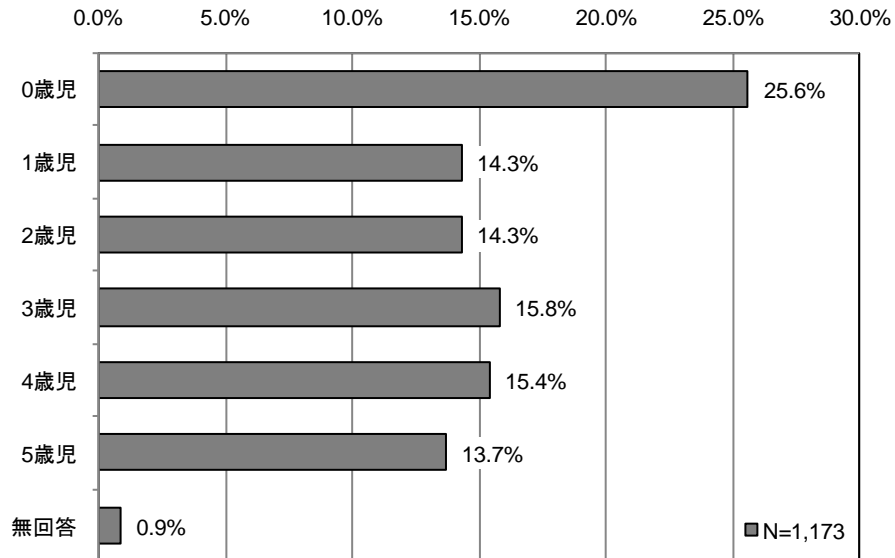
「北諫早小学校区」が8.1%で最も多く、次いで「諫早小学校区」、「真津山小学校区」、「御館山小学校区」、「喜々津小学校区」、「西諫早小学校区」が7%台で続いています。



2 子どもの年齢

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。

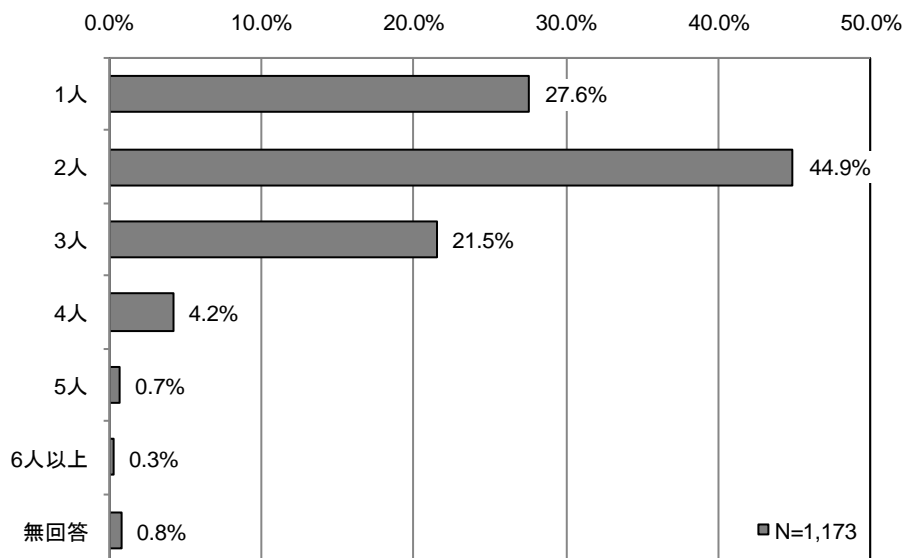
「0歳」が25.6%、「3歳」が15.8%、「4歳」が15.4%、「1歳」、「2歳」が14.3%、「5歳」が13.7%となっています。



3 兄弟姉妹の人数

問3 あて名のお子さんのきょうだいはあて名のお子さんを含めて何人いらっしゃいますか。

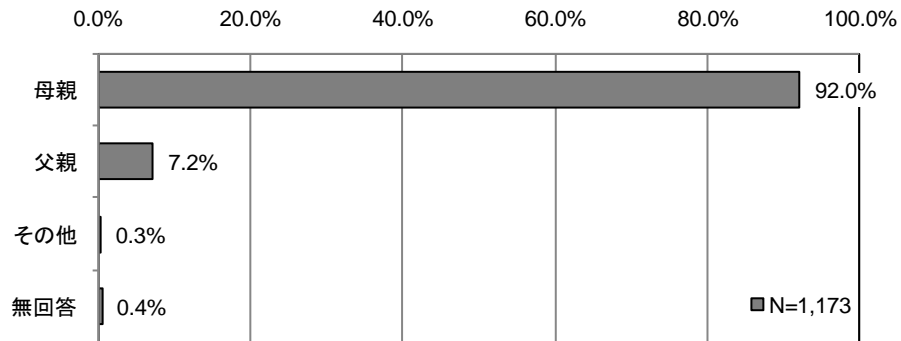
「2人」が44.9%、「1人」が27.6%、「3人」が21.5%となっています。



4 調査票の回答者

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみて続柄は何ですか。
(1つに〇)

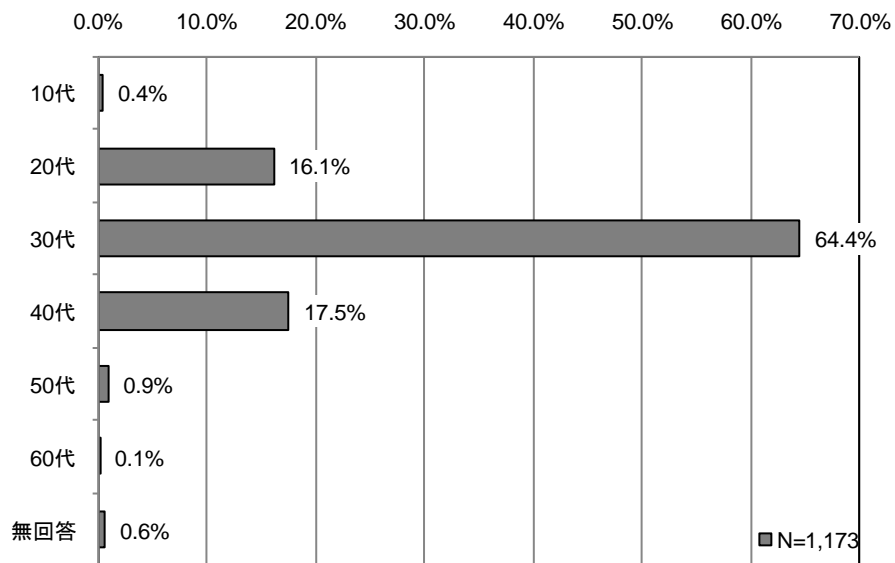
「母親」が92.0%、「父親」が7.2%となっています。



5 調査票回答者の年齢

問5 この調査票にご回答いただく方の年齢を教えてください。(1つに〇)

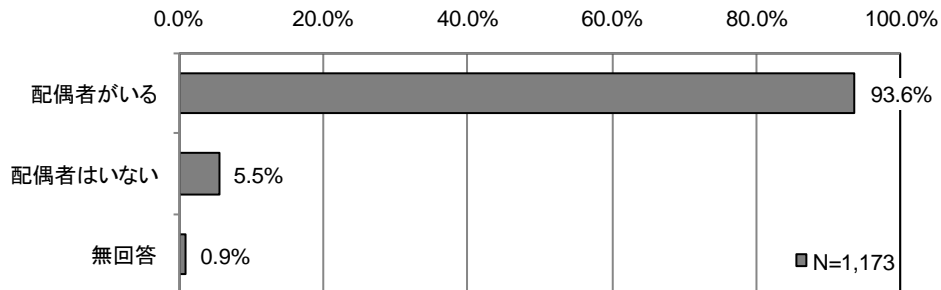
「30代」が64.4%、「40代」が17.5%、「20代」が16.1%となっています。



6 回答者の配偶者について

問6 この調査票にご回答いただいている方に配偶者はいらっしゃいますか。(1つに〇)

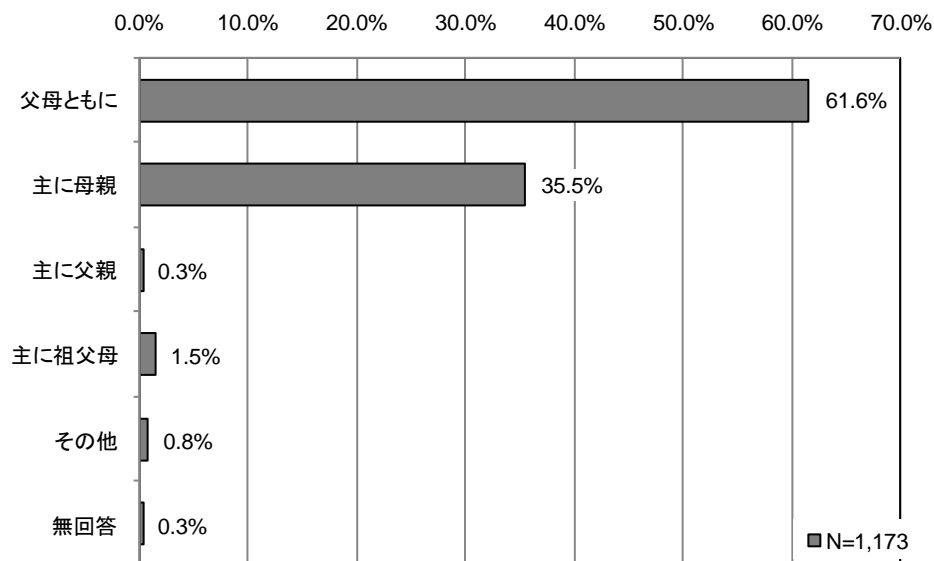
「配偶者がいる」が93.6%、「配偶者はいない」が5.5%となっています。



7 子育てを主にしている人

問7 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしている方はどなたですか。(1つに〇)

「父母ともに」が61.6%で最も多く、次いで「主に母親」が35.5%となっています。

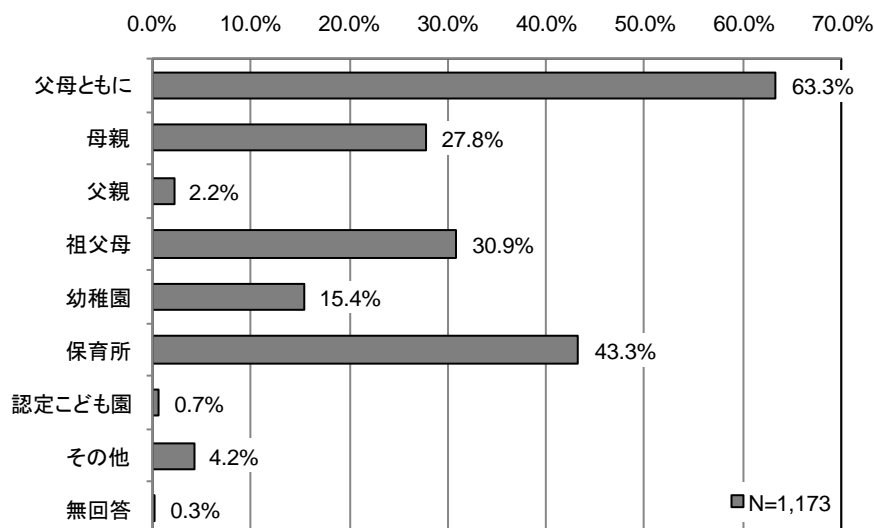


Ⅱ-2 子どもの育ちをめぐる環境について

1 子育てに日常的に関わっている人、施設

問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に、日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。
（あてはまるものすべてに○）

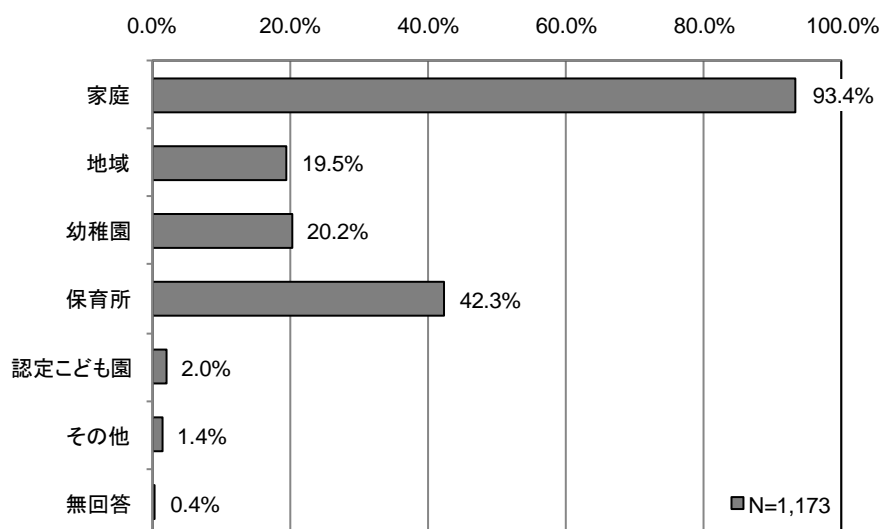
「父母ともに」が63.3%で最も多く、次いで「保育所」が43.3%、「祖父母」30.9%、「母親」27.8%となっています。



2 子育てにもっとも影響すると思う環境

問9 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境は何だと思えますか。
（あてはまるものすべてに○）

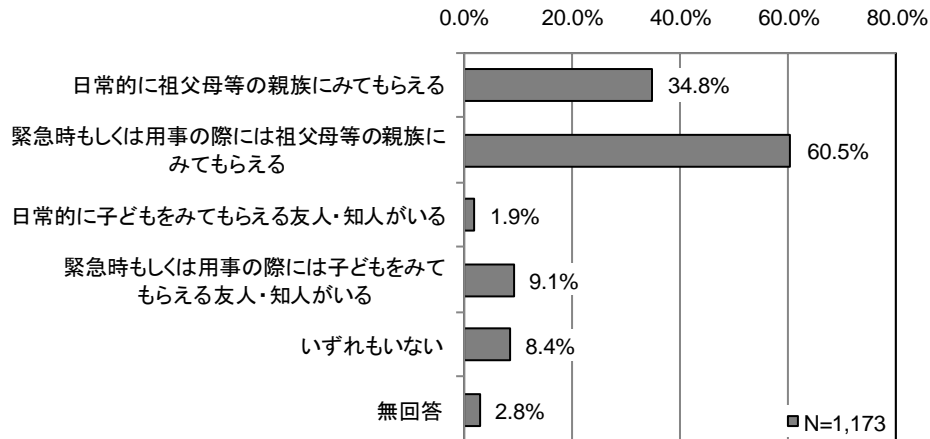
「家庭」が93.4%で最も多く、次いで「保育所」が42.3%となっています。



3 お子さんをみてもらえる親族・知人

問10 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が60.5%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が34.8%となっています。

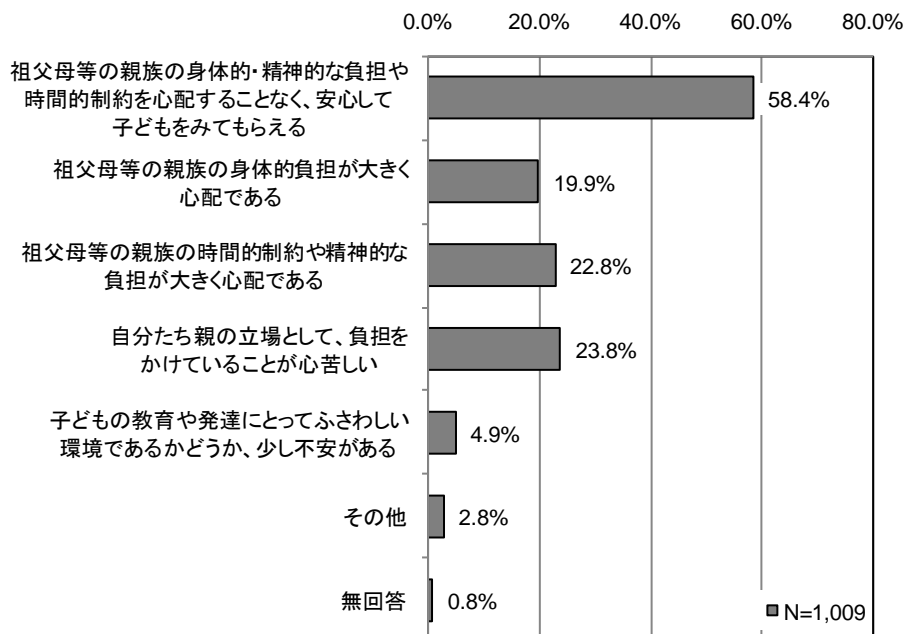


4 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況

問10-1 (問10で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。)

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてうかがいます。
(あてはまるものすべてに○)

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が58.4%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が23.8%、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が22.8%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」19.9%となっています。

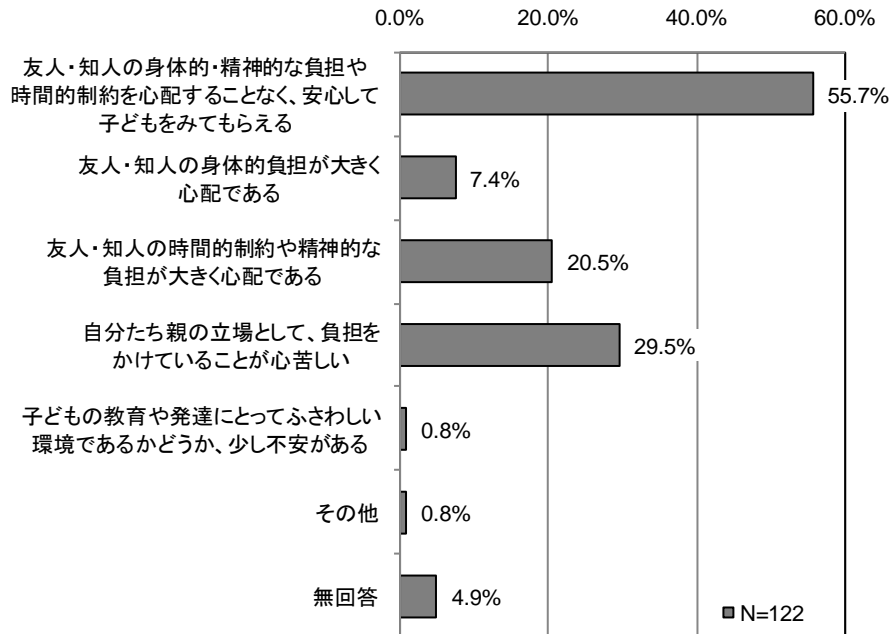


5 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況

問10-2 (問10で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。)

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてうかがいます。
(あてはまるものすべてに○)

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 55.7%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 29.5%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 20.5%となっています。

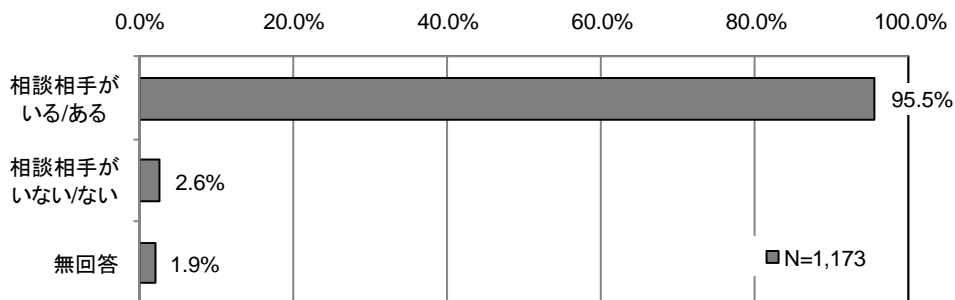


6 子育てについて相談できる人、場所

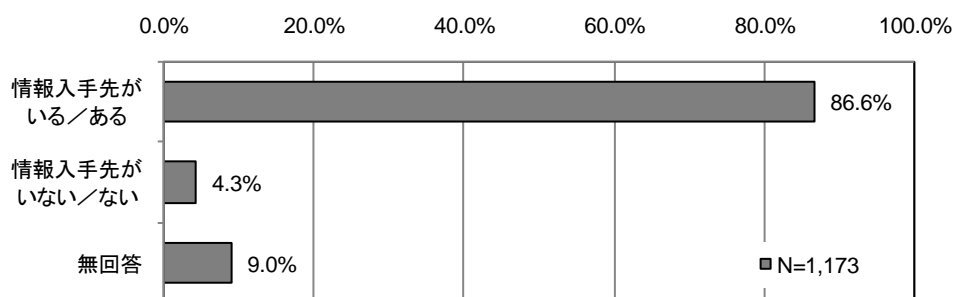
問11 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか(1)。また、情報を入手できる人や場所はありますか(2)。(それぞれ1つに○)

「相談相手がいる/ある」が 95.5%と大多数を占めています。また、「情報の入手先がいる/ある」も 86.6%と大多数を占めています。

(1) 相談



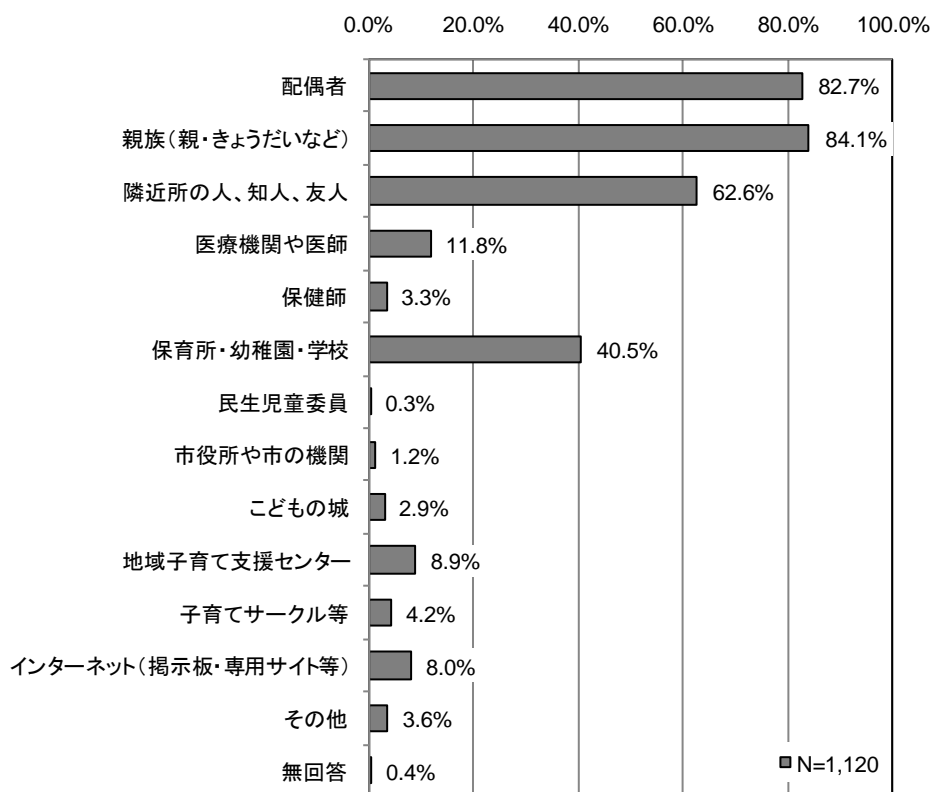
(2) 情報



7 子育てについて相談できる人

問11-1 (問11(1)で「1」に○をつけた方にうかがいます。)
 子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していますか。
 (あてはまるものすべてに○)

「親族(親・きょうだいなど)」84.1%で最も多く、次いで「配偶者」が82.7%、「隣近所の人、知人、友人」が62.6%、「保育所・幼稚園・学校」が40.5%となっています。

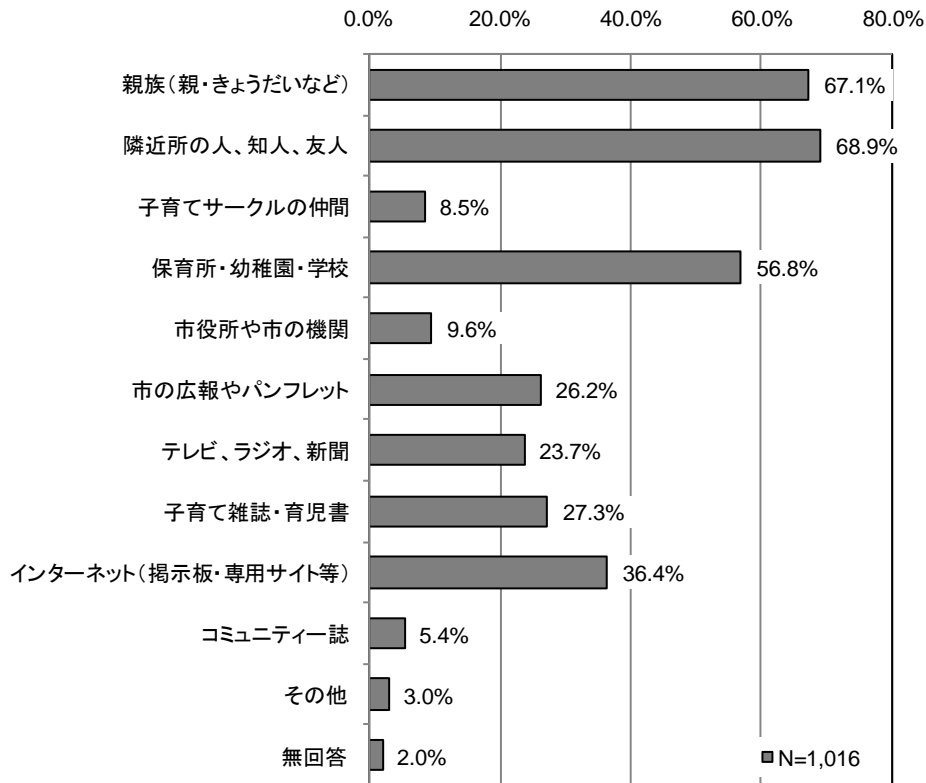


8 子育てに関する情報の入手先

問11-2 (問11(2)で「1」に○をつけた方にうかがいます。)

子育てに関する情報をどのように入手されていますか。(あてはまるものすべてに○)

「隣近所の人、知人、友人」が68.9%で最も多く、次いで「親族(親・きょうだいなど)」67.1%、「保育所・幼稚園・学校」が56.8%となっています。



Ⅱ－3 保護者の就労状況について

1 保護者の就労状況

問12 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（1つに○）

（問12で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。）

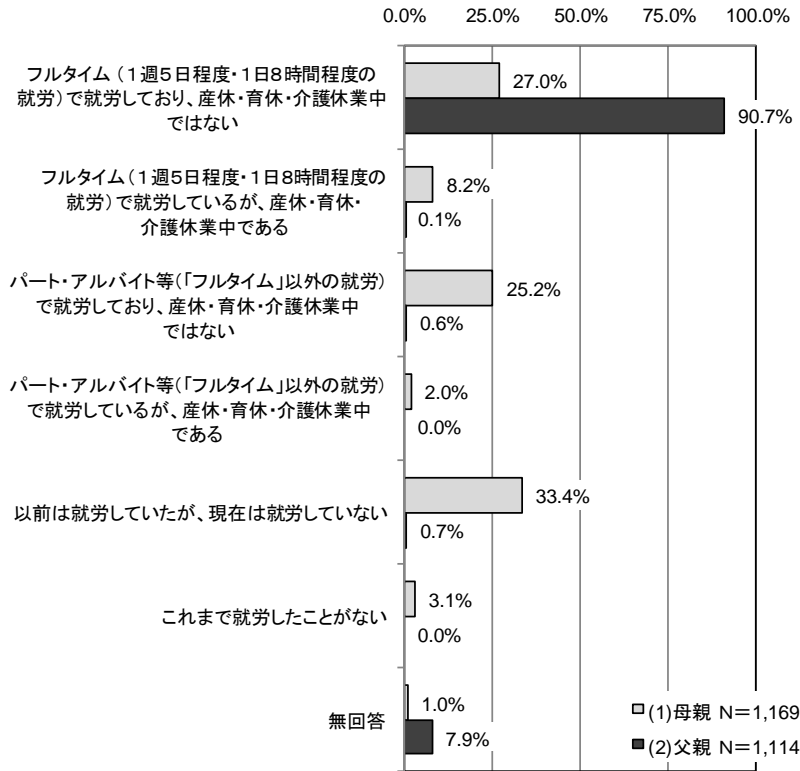
週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

また、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

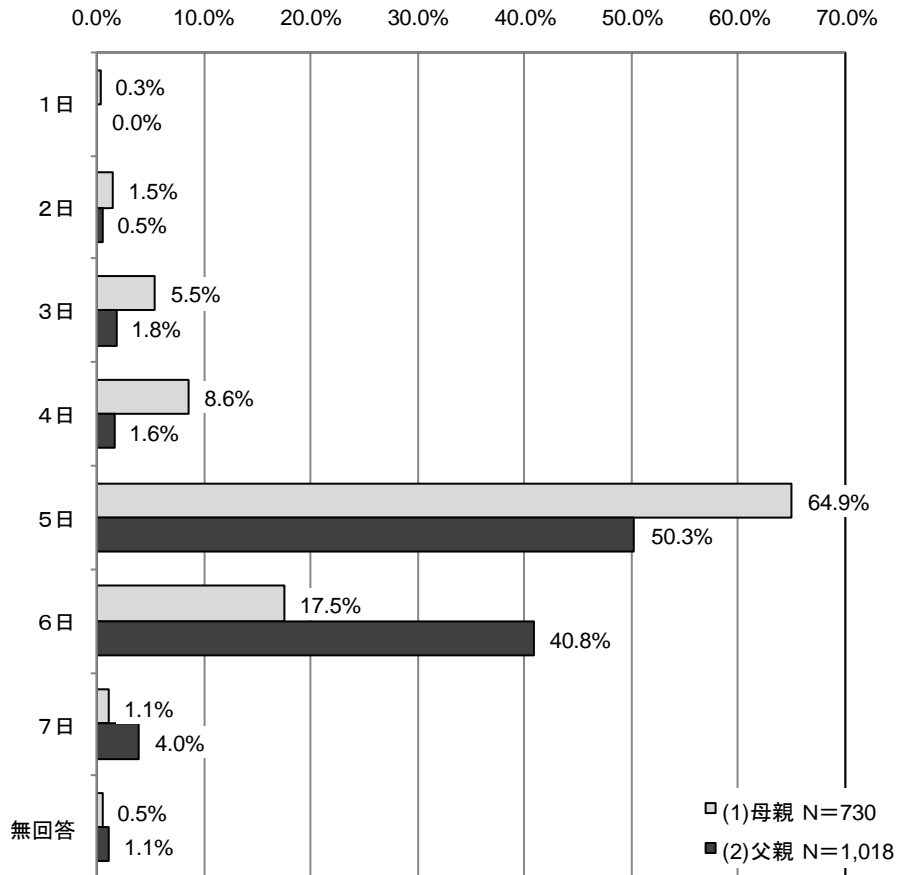
母親の就労状況は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が33.4%で最も多く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休、育休・介護休業中ではない」が27.0%、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が25.2%となっています。週当たりの就労状況は、「5日」が64.9%で最も多く、次いで「6日」が17.5%、「4日」が8.6%となっています。また、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」は、「8～9時間未満」が38.6%で最も多く、次いで「6～7時間未満」が14.2%、「5～6時間未満」が11.8%となっています。家を出る時刻は、「7時台」が41.9%、「8時台」が30.5%、「6時台」が12.0%、帰宅時刻は、「18時台」が37.9%、「19時台」が17.5%、「17時台」が13.0%となっています。

父親の就労状況は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・介護休業中ではない」が90.7%と大多数を占めています。週当たりの就労状況は、「5日」が50.3%で最も多く、次いで「6日」が40.8%と「5日」と「6日」が大多数を占めています。また、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」は、「8～9時間未満」が32.8%で最も多く、次いで「11～13時間未満」が20.3%、「10～11時間未満」が19.0%となっています。家を出る時刻は、「7時台」が41.9%、「8時台」が30.5%、「6時台」が12.0%、帰宅時刻は、「19時台」が22.6%、「20時台」が19.1%、「18時台」が17.7%、「21時台」が13.3%となっています。

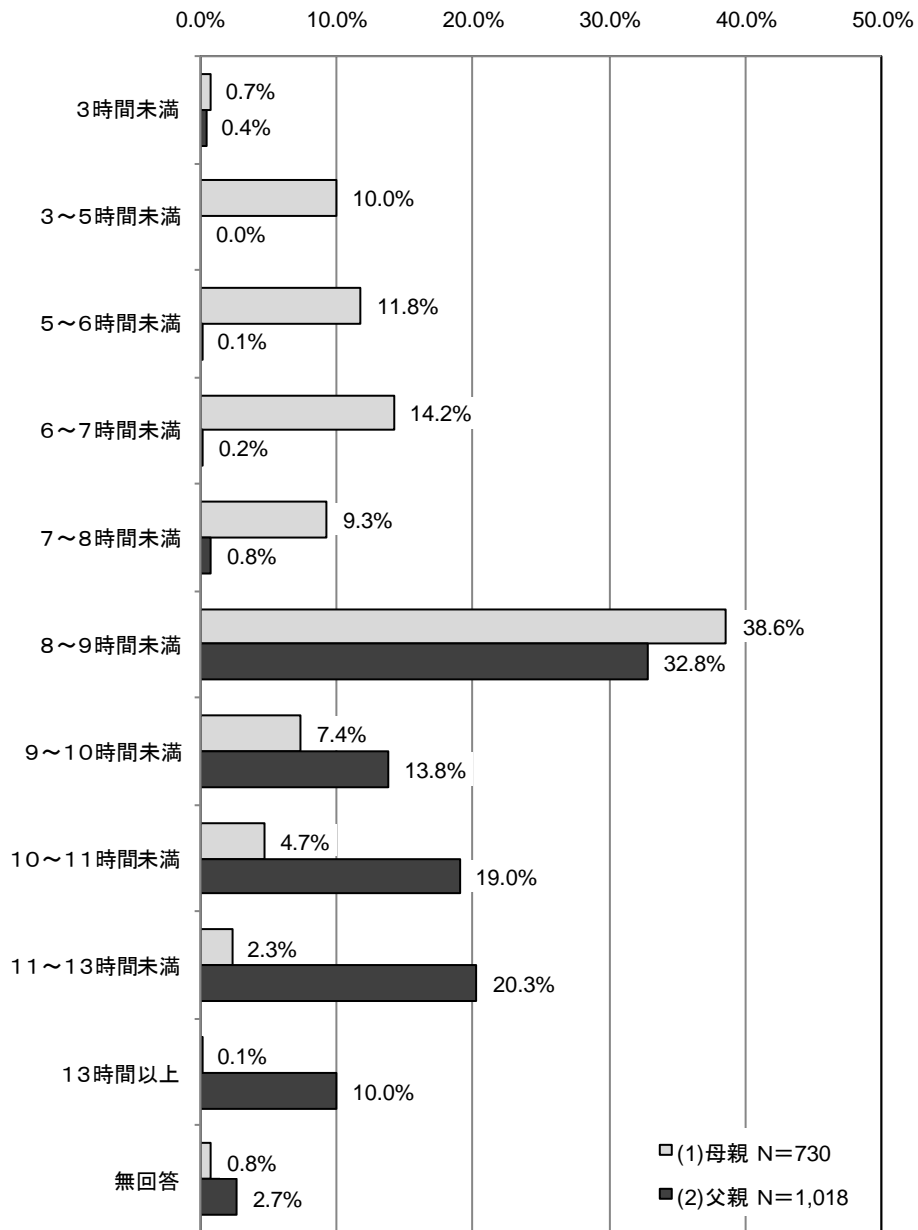
母親、父親の就労状況



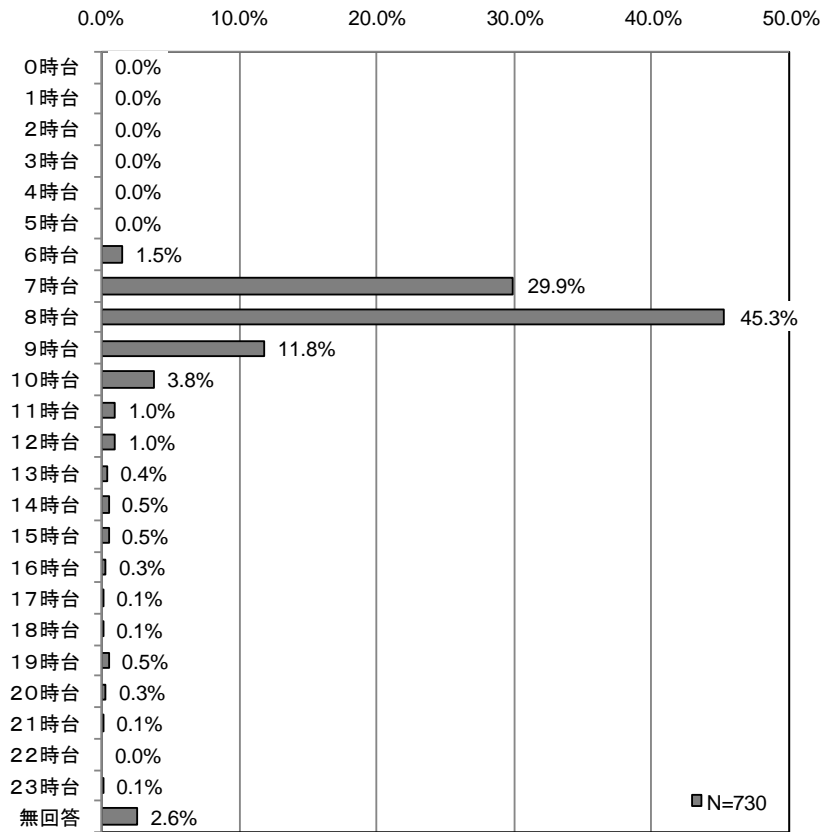
母親、父親の週当たりの「就労日数」



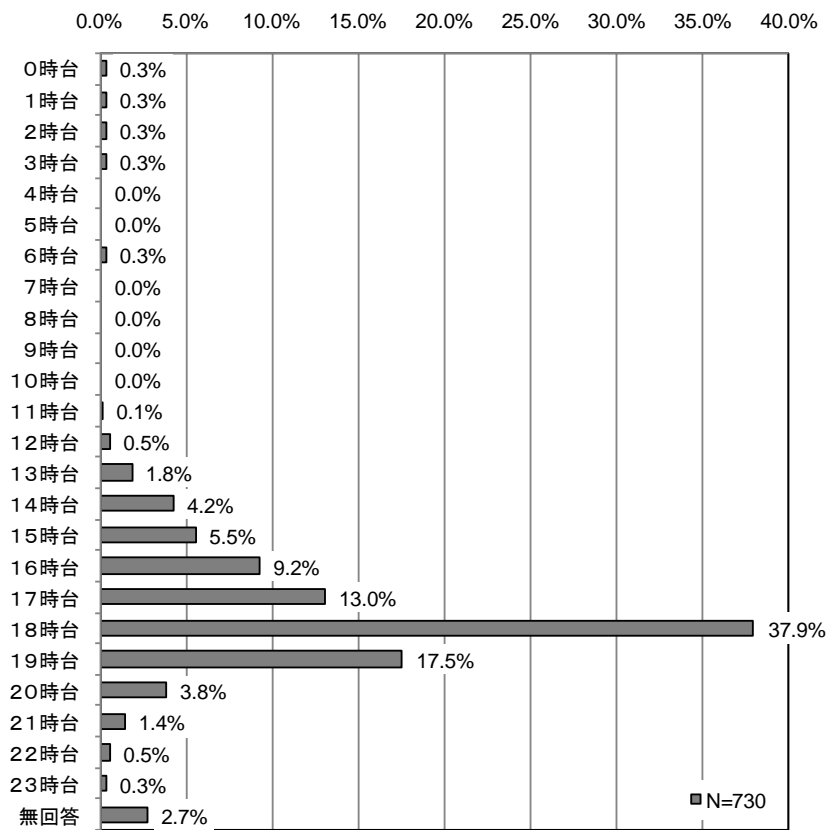
母親、父親の1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」



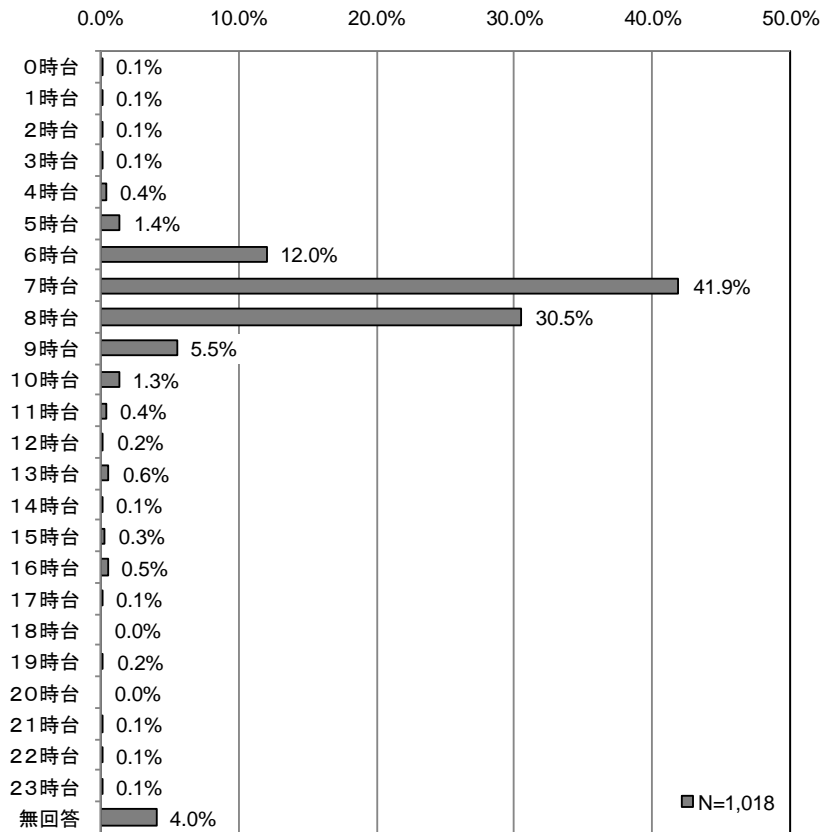
母親の家を出る時刻



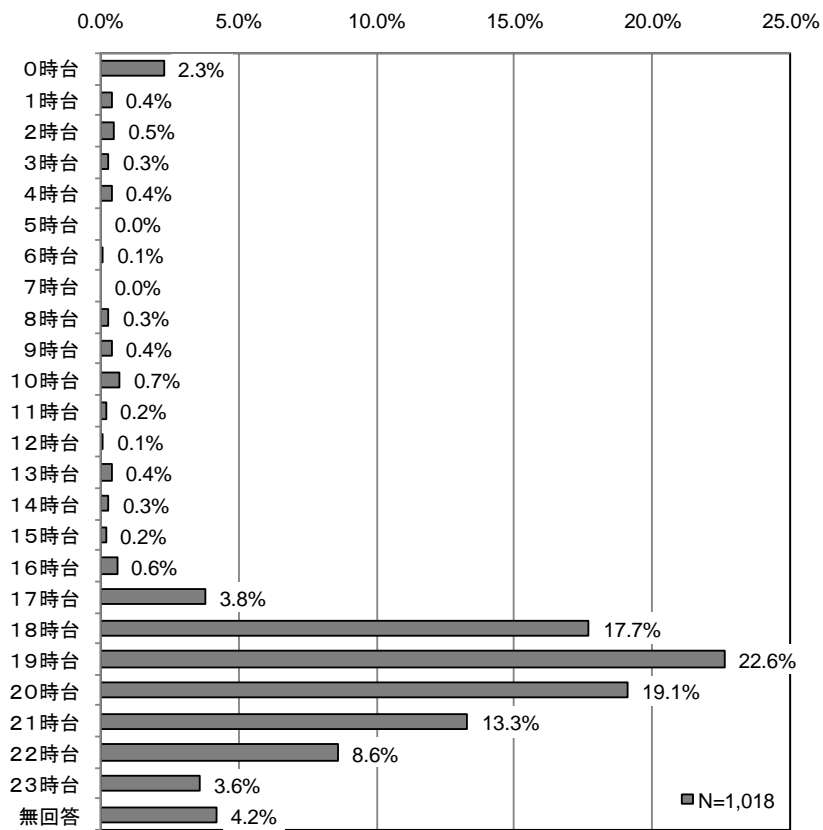
母親の帰宅時刻



父親の家を出る時刻



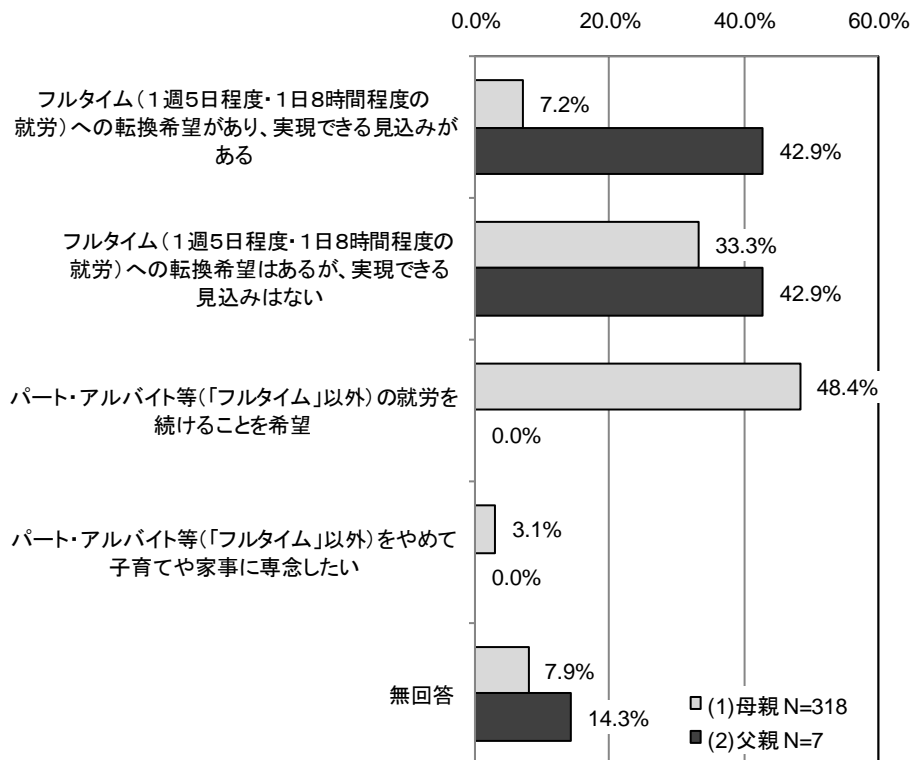
父親の帰宅時刻



2 パート・アルバイト等で就労している方の今後の就労希望

問13 問12で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。(1つに○)

母親の今後の就労希望は、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が48.4%で最も多く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が33.3%となっています。
父親の今後の就労希望は、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が、42.9%となっています。



3 就労していない方の今後の就労希望

問14 問12で「5」または「6」(就労していない)に○をつけた方にうかがいます。

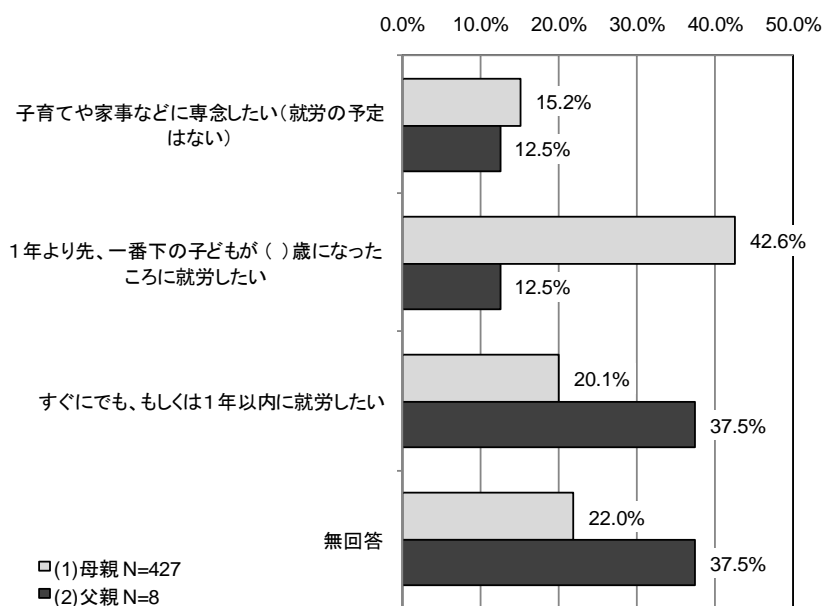
就労したいという希望はありますか。(1つに○)

また、希望する就労形態、「パートタイム、アルバイト等」の場合の1週当たりの日数、1日当たりの時間を記入してください。

母親の今後の就労希望は、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」が42.6%で最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が20.1%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が15.2%となっています。また、「1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか」については、「3歳」が36.8%で最も多く、次いで「7歳」が13.7%、「4歳」が11.0%となっています。希望する就労形態は、「パート、アルバイト等(「フルタイム」以外)」が78.7%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が14.9%、1週当たりの就労日数は、「5日」が41.7%、「4日」が28.9%、「3日」が25.6%、1日当たりの就労時間は、「5～6時間未満」が43.1%、「3～5時間未満」が30.8%、「6～7時間未満」が20.4%となっています。

父親の今後の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が37.5%(3人)となっています。また、「1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか」については、回答が得られませんでした。希望する就労形態は、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が75.0%(3人)となっており、「パート、アルバイト等(「フルタイム」以外)」と回答した方はいませんでした。

母親、父親の今後の就労についての希望



一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか

	年齢	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	無回答
		人数	占有率	人数	占有率	人数	占有率	人数	占有率	人数	占有率	人数	占有率	人数	占有率	人数	占有率
母親	人数	14	11	67	20	5	18	25	8	1	6	-	-	1	-	1	5
	占有率	7.7	6.0	36.8	11.0	2.7	9.9	13.7	4.4	0.5	3.3	-	-	0.5	-	0.5	2.7
父親	人数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	占有率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

希望する就労形態

	就労形態	1フルタイム(8時間程度の就労)	パート、アルバイト等(「①フルタイム」以外)	無回答
母親	人数	40	211	17
	占有率	14.9	78.7	6.3
父親	人数	3	-	1
	占有率	75.0	-	25.0

パート、アルバイト等の就労日数(1週あたり)

	日数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
母親	人数	211	-	2	54	61	88	2	4
	占有率	100.0	-	0.9	25.6	28.9	41.7	0.9	1.9
父親	人数	-	-	-	-	-	-	-	-
	占有率	-	-	-	-	-	-	-	-

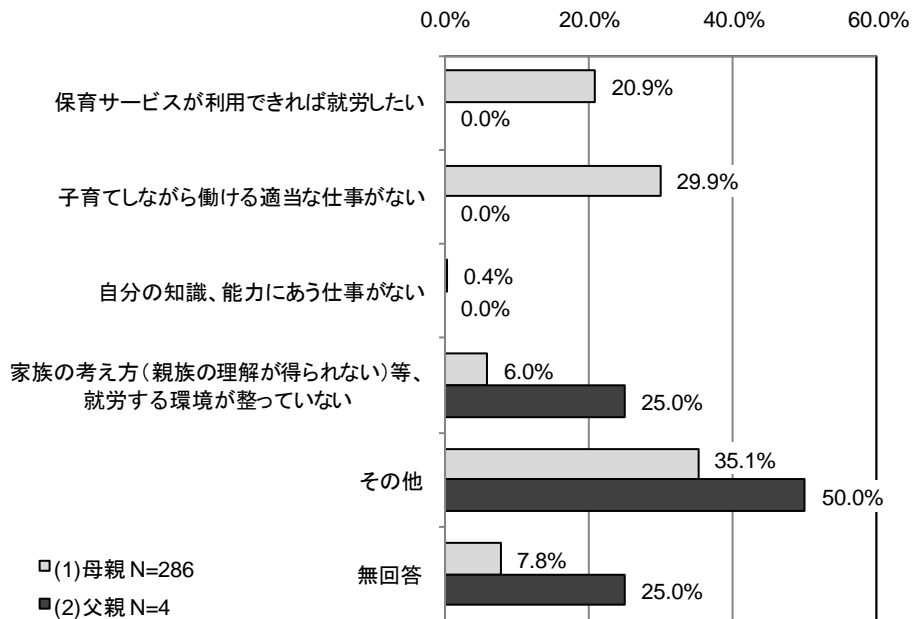
パート、アルバイト等の就労時間(1日あたり)

	時間	3時間未満	3～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8～9時間未満	9～10時間未満	10～11時間未満	11～13時間未満	13時間以上	無回答
母親	人数	211	-	65	91	43	2	4	-	-	-	6
	占有率	100.0	-	30.8	43.1	20.4	0.9	1.9	-	-	-	2.8
父親	人数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	占有率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

4 現在働いていない理由

問14-1 「2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」または「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方にうかがいます。
就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。（1つに○）

母親は、「子育てしながら働ける適当な仕事がない」が29.9%で最も多く、次いで「保育サービスが利用できれば就労したい」が20.9%となっています。
父親は、「家族の考え方(親族の理解が得られない)等、就労する環境が整っていない」が25.0%(1名)となっています。

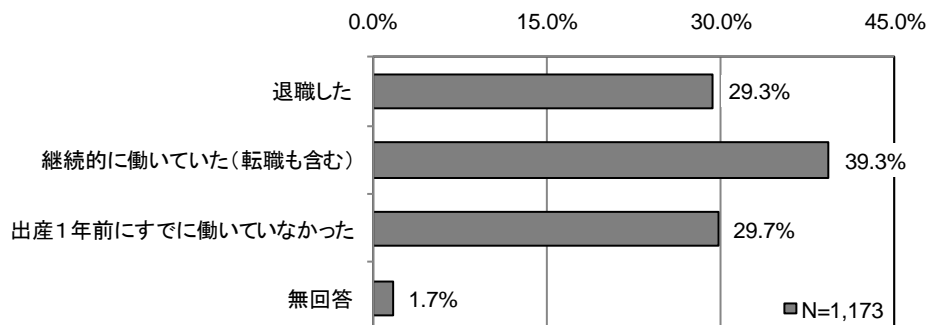


II-4 妊娠、出産した時の状況について

1 出産による退職

問15 あて名のお子さんの出産前後(前後それぞれ1年以内)に退職をしましたか。(1つに○)

「継続的に働いていた(転職も含む)」が39.3%、「出産1年前にすでに働いていなかった」が29.7%、「退職した」が29.3%となっています。

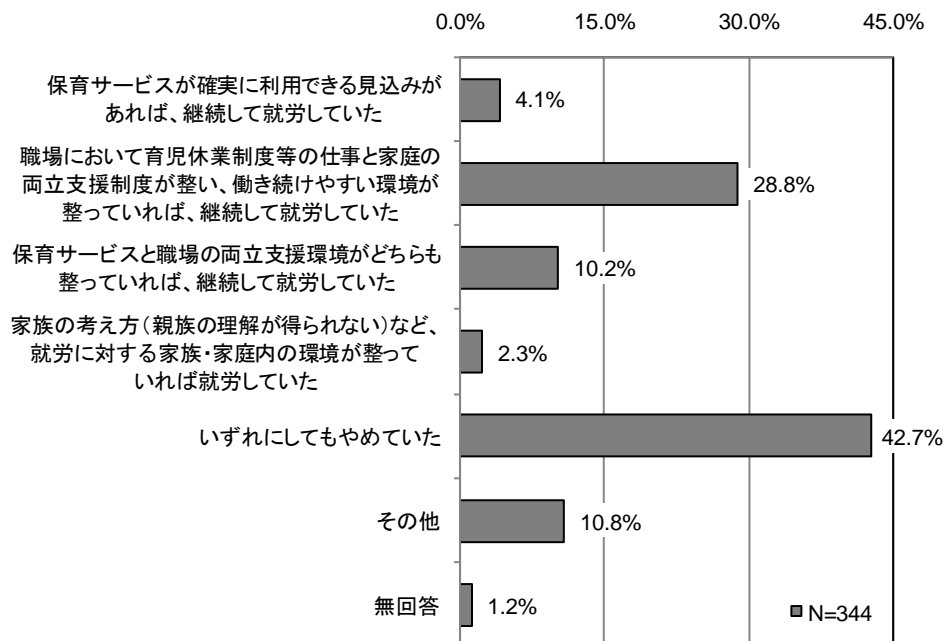


2 就労を継続するための環境

問15-1 (問15で「1. 退職した」に○をつけた方にうかがいます。)

どのような環境が整っていたら、就労を継続しましたか。(1つに○)

「いずれにしてもやめていた」が 42.7%で最も多く、次いで「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた」が 28.8%となっています。

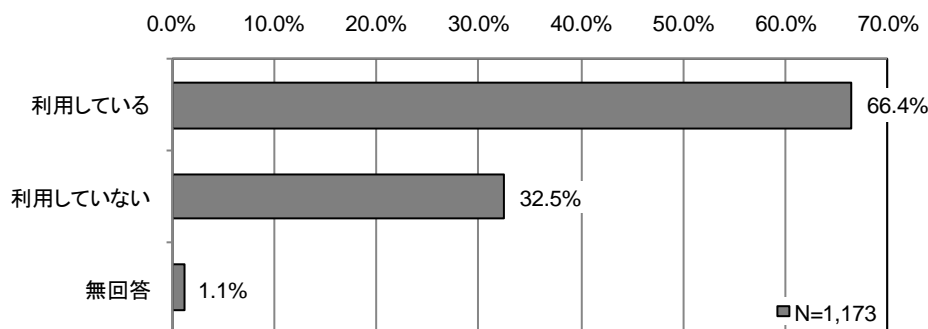


Ⅱ-5 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

1 教育・保育の事業の利用

問16 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。(1つに○)

「利用している」が 66.4%、「利用していない」が 32.5%となっています。

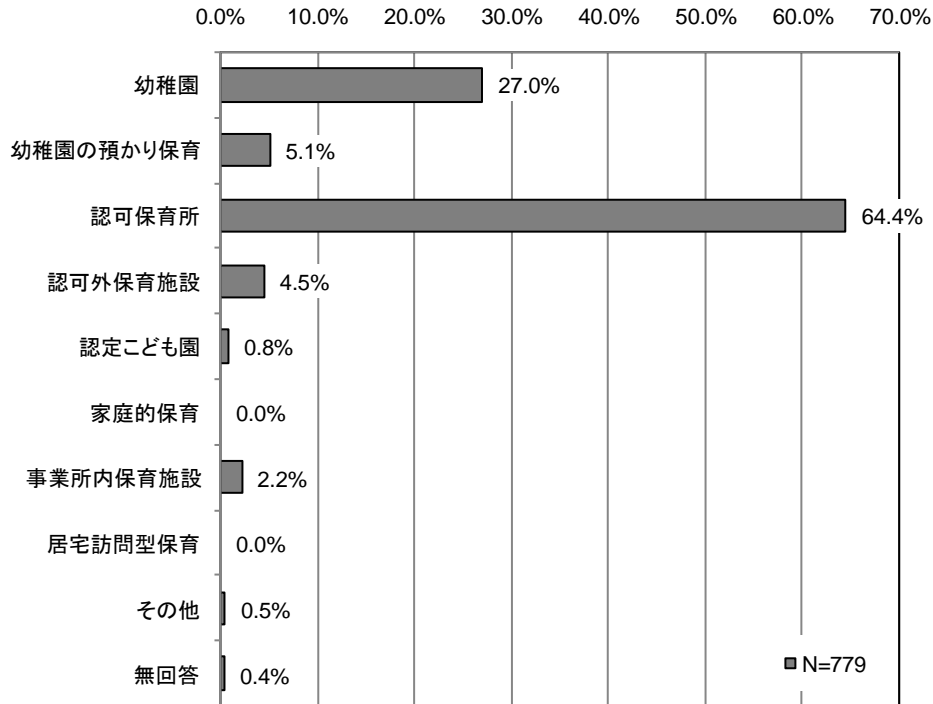


2 利用している教育・保育の事業内容

問16-1 問16で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「認可保育所」が64.4%で最も多く、次いで「幼稚園」が27.0%とこの二事業で大多数を占めています。

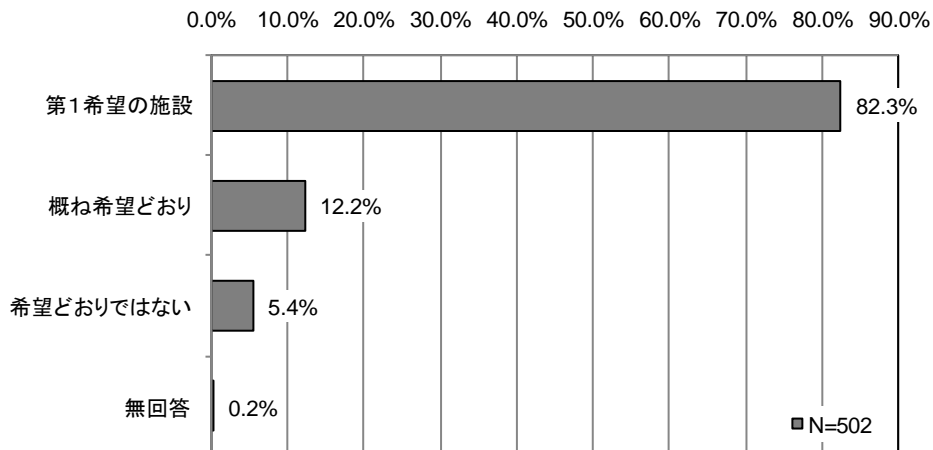


3 認可保育所について

問16-2 問16で「3. 認可保育所」に○をつけた方にうかがいます。

現在利用されている認可保育所は利用希望のとおりですか。

「第1希望の施設」が82.3%で最も多く、次いで「概ね希望通り」が12.2%、「希望どおりではない」は、わずかに5.4%となっています。

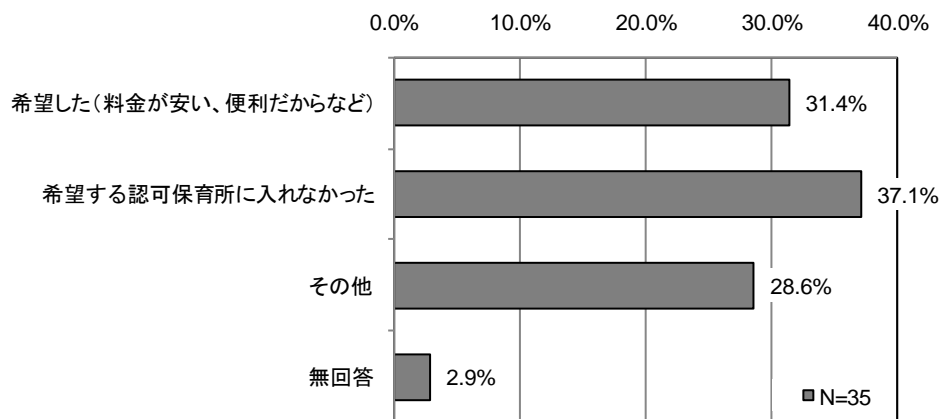


4 認可外保育施設について

問16-3 問16で「4. 認可外保育施設」に○をつけた方にうかがいます。）

認可外保育施設を利用している理由は何ですか。

「希望する認可保育所に入れなかった」が37.1%で最も多く、次いで「希望した(料金が安い、便利だからなど)」が31.4%となっています。

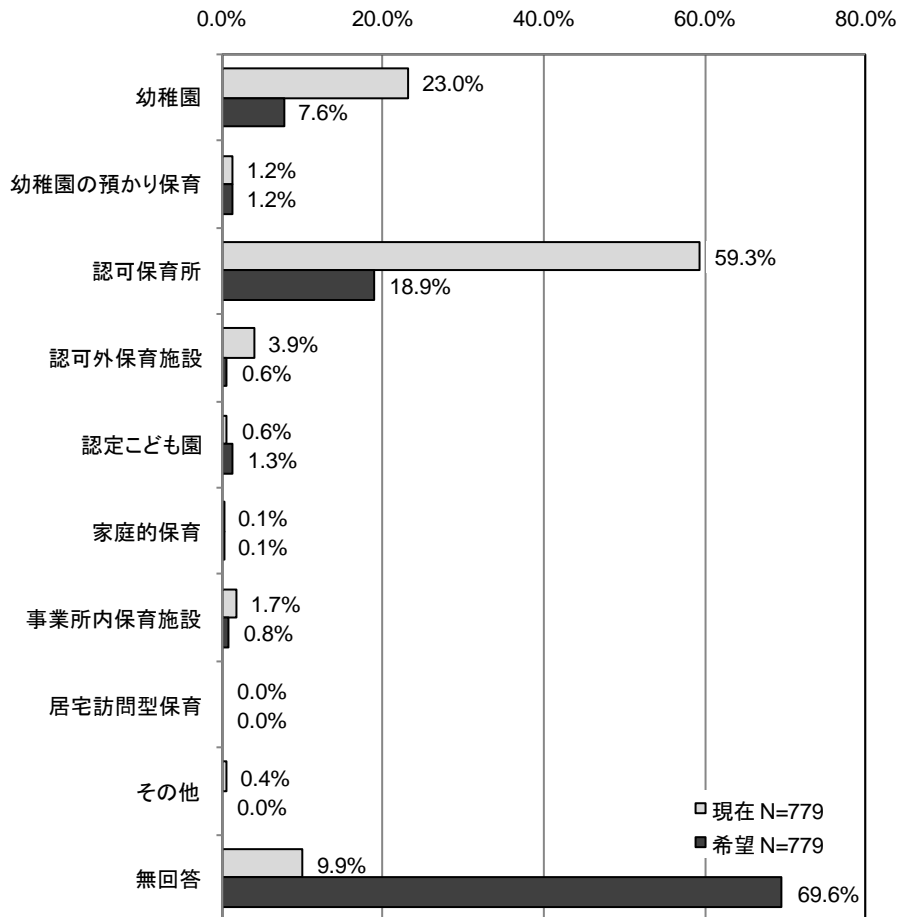


5 平日の利用状況

問16-4 問16で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、具体的な数字でご記入ください。

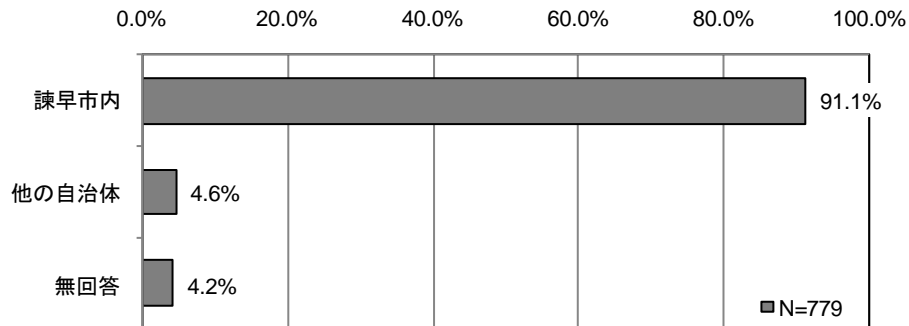
利用状況は、「認可保育所」が59.3%で最も多く、次いで「幼稚園」が23.0%となっています。また、利用希望は、「認可保育所」が18.9%、「幼稚園」が7.6%ですが、「無回答」が69.6%となっています。



6 実施場所

問16-5 問16で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。
 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。(1つに○)

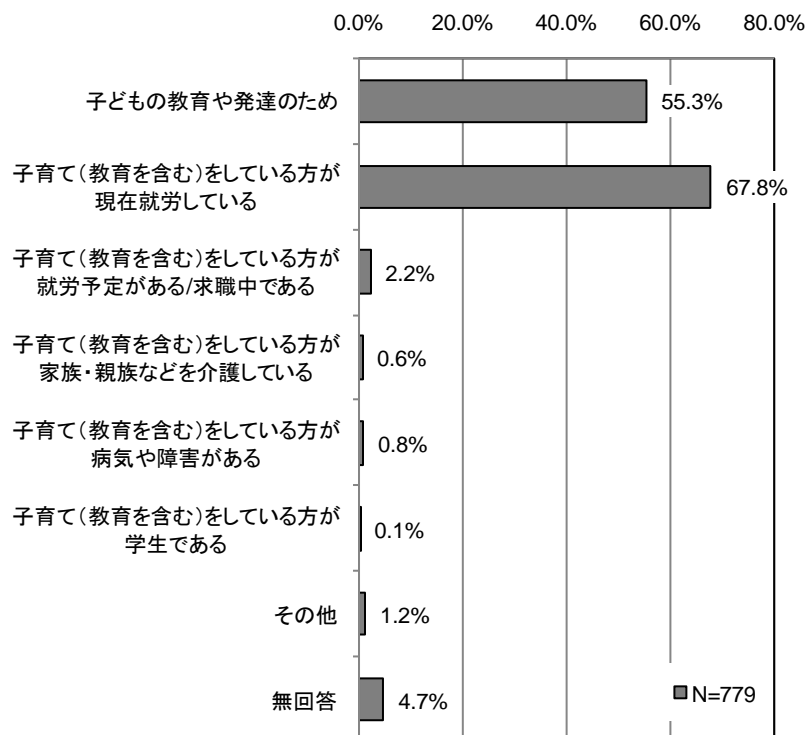
「諫早市内」が91.1%と大多数を占めており、「他の自治体」は4.6%に止まっています。



7 利用している理由

問16-6 問16で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。
 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている主な理由は何ですか。
 (あてはまるものすべてに○)

「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」が67.8%で最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が55.3%とこの二項目で大多数を占めています。

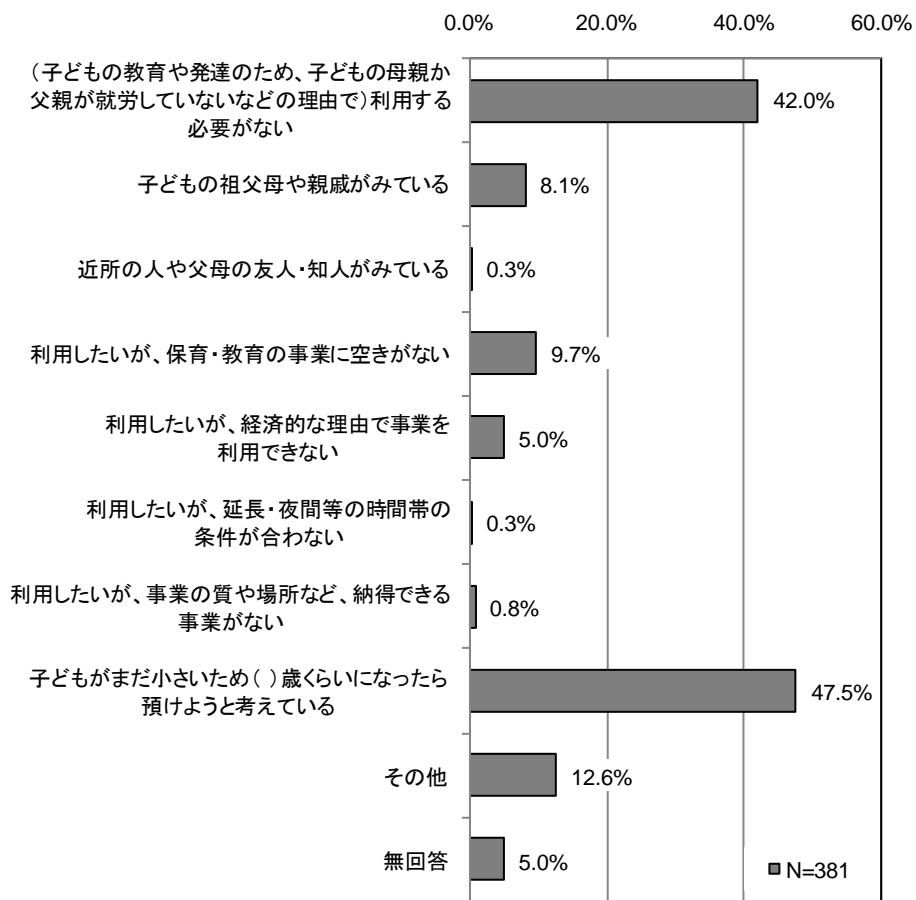


8 利用していない理由

問16-7 問16で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
 利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら預けようと考えている」が 47.5%で最も多く、次いで「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない」が 42.0%となっています。
 また、「1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか」については、「3歳」が 42.0%で最も多く、次いで「1歳」が 27.1%、「4歳」が 13.3%、「2歳」が 12.2%となっています。

利用していない理由



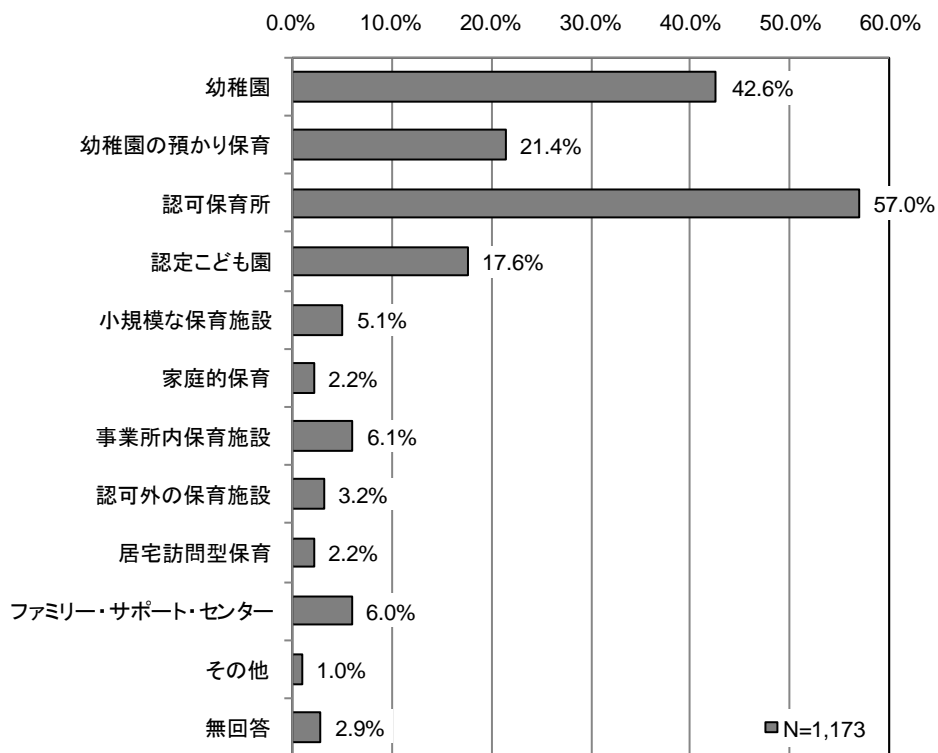
一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	無回答
人数	1	49	22	76	24	4	-	-	-	-	-	-	-	5
占有率	0.6	27.1	12.2	42.0	13.3	2.2	-	-	-	-	-	-	-	2.8

9 定期的に利用したいと考える事業

問17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

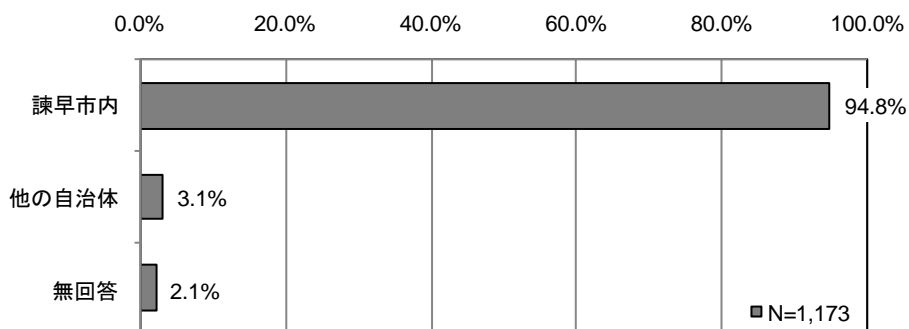
「認可保育所」が57.0%で最も多く、次いで「幼稚園」が42.6%、「幼稚園の預かり保育」が21.4%、「認定こども園」が17.6%となっています。



10 利用したい場所

問17-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。(1つに○)

「諫早市内」が94.8%と大多数を占めており、「他の自治体」は3.1%に止まっています。

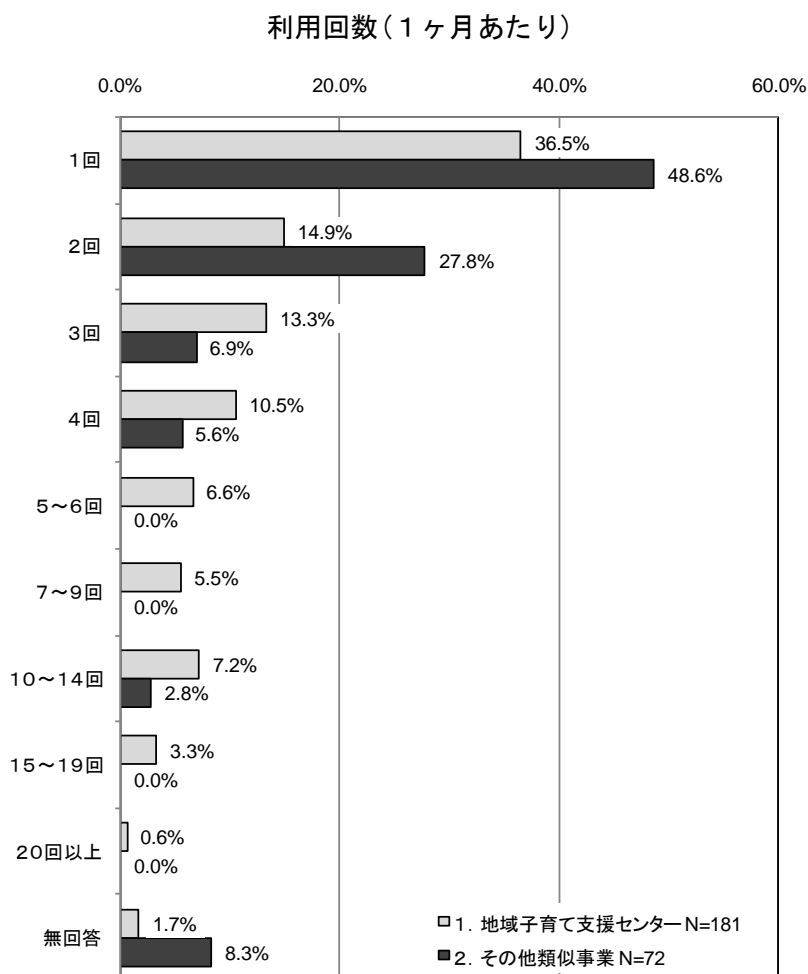
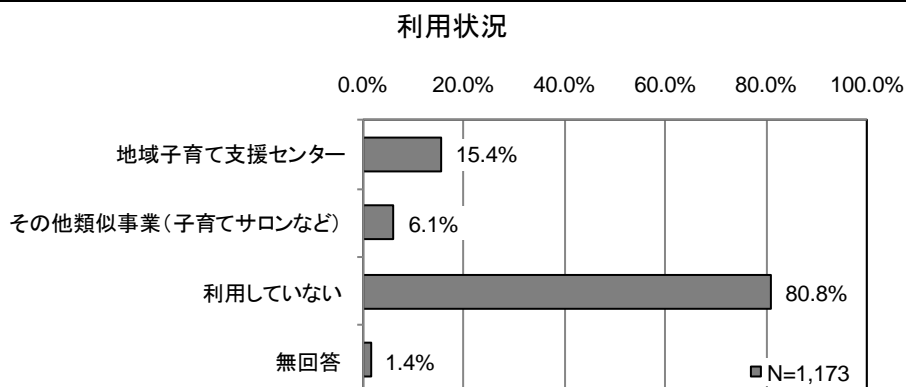


Ⅱ－6 地域の子育て支援事業の利用状況について

1 地域子育て支援センターの利用状況

問18 あて名のお子さんは現在、地域子育て支援センター（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）等を利用していますか。（あてはまるものすべてに○）
また、おおよその利用回数（頻度）をお答えください。

「利用していない」が80.8%、「地域子育て支援センター」が15.4%となっています。
一ヶ月あたりの利用回数では、「地域子育て支援センター」は、「1回」が36.5%、「2回」が14.9%、「3回」が13.3%、「その他の類似事業」は、「1回」が48.6%、「2回」が27.8%となっています。

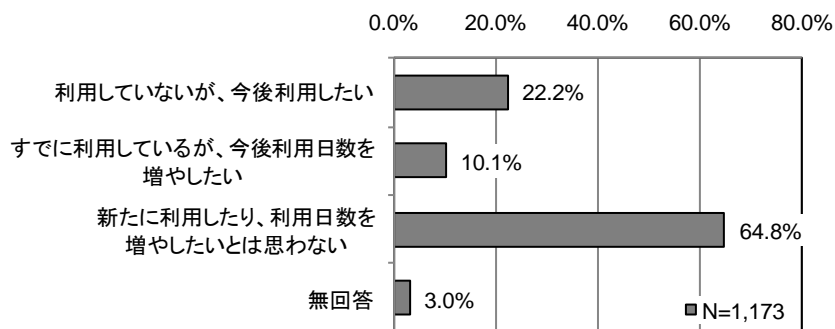


2 地域子育て支援センターの今後の利用希望

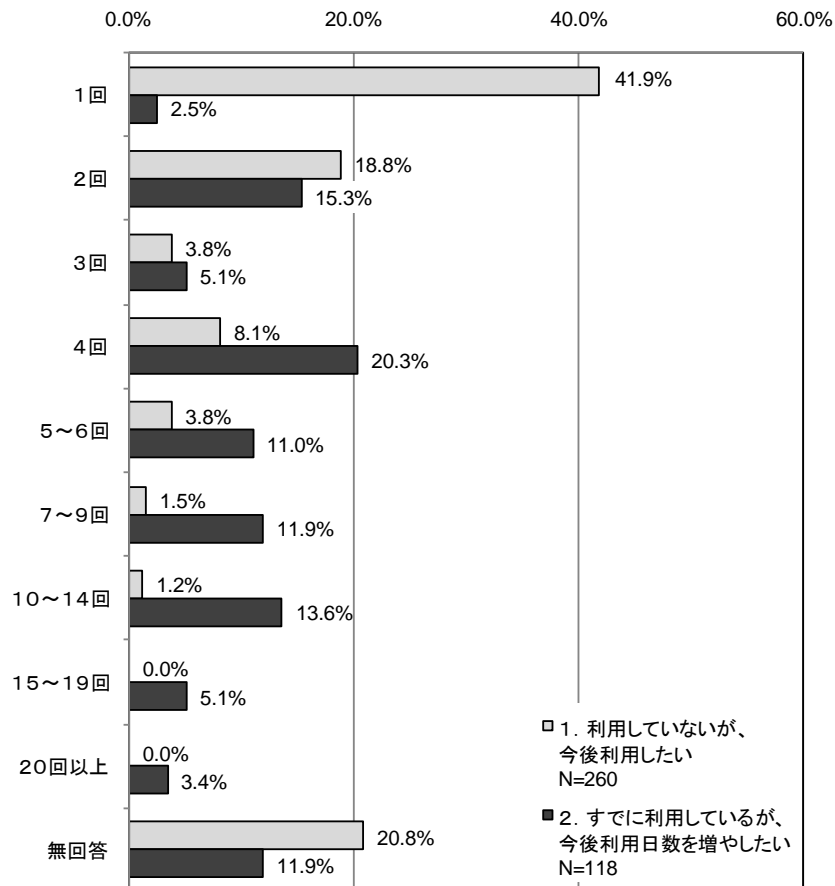
問19 問18のような地域子育て支援センター等について、現在は利用していないができれば今後利用したい、あるいは利用頻度を増やしたいと思いますか。(1つに○)
また、希望するおおよその利用回数(頻度)をお答えください。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が64.8%、「利用していないが、今後利用したい」が22.2%となっています。
一ヶ月あたりの利用希望回数では、「利用していないが、今後利用したい」は、「1回」が41.9%、「2回」が18.8%、「4回」が8.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」は、「4回」が20.3%、「2回」が15.3%、「10~14回」が13.6%、「7~9回」が11.9%、「5~6回」が、11.0%と3人に1人は5回以上を希望しています。

利用希望



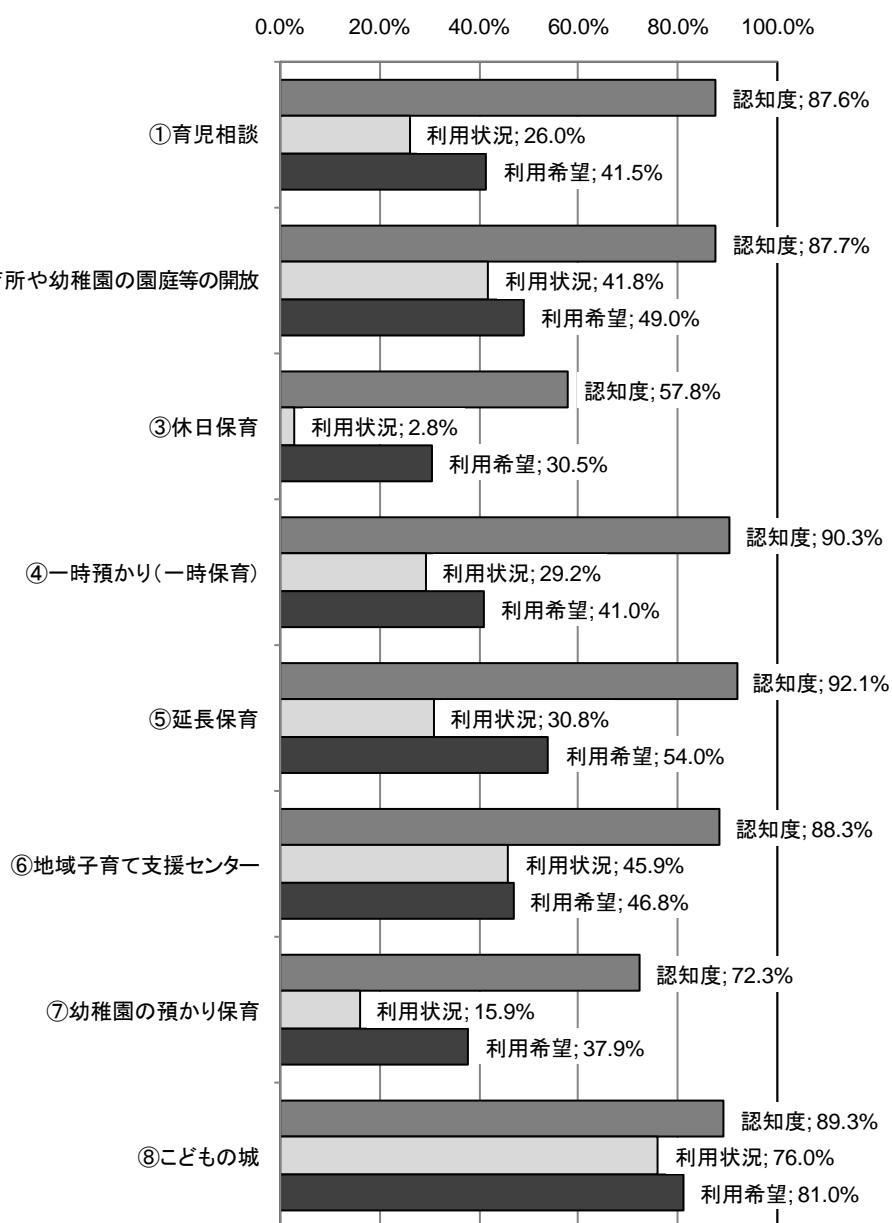
利用希望回数(1ヶ月あたり)



3 サービス別認知度、利用状況、利用希望

問20 ①～⑧のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いますか。(サービスごとに、A～Cのそれぞれについて、1つに○)

認知度は、「休日保育」を除く他のサービスで、70%を超え認知度は高くなっています。
 利用状況は、「子どもの城」が76.0%で最も多く、次いで「地域子育て支援センター」が45.9%、「保育所や幼稚園の園庭等の開放」が41.8%となっています。
 利用希望は、「子どもの城」が81.0%で最も多く、次いで「延長保育」が54.0%、「保育所や幼稚園の園庭等の開放」が49.0%、「地域子育て支援センター」が46.8%となっています。



Ⅱ－７ 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

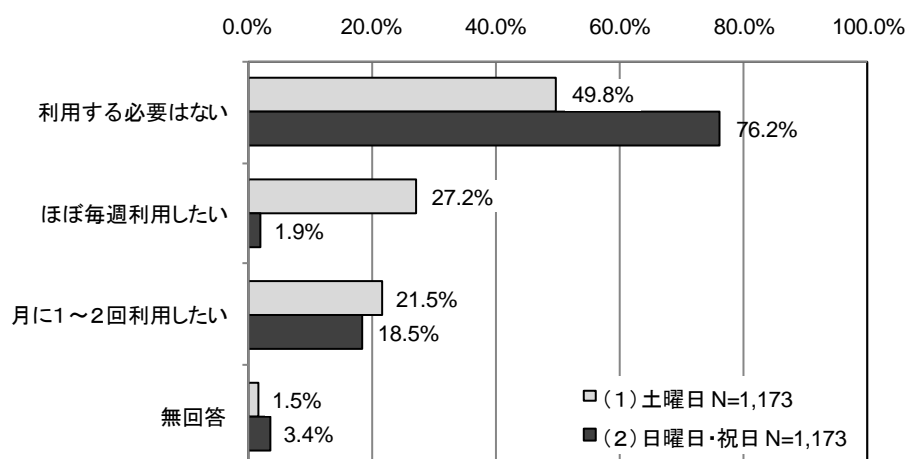
1 定期的な教育・保育事業の利用希望(土曜日、日曜日・祝日)

問21 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

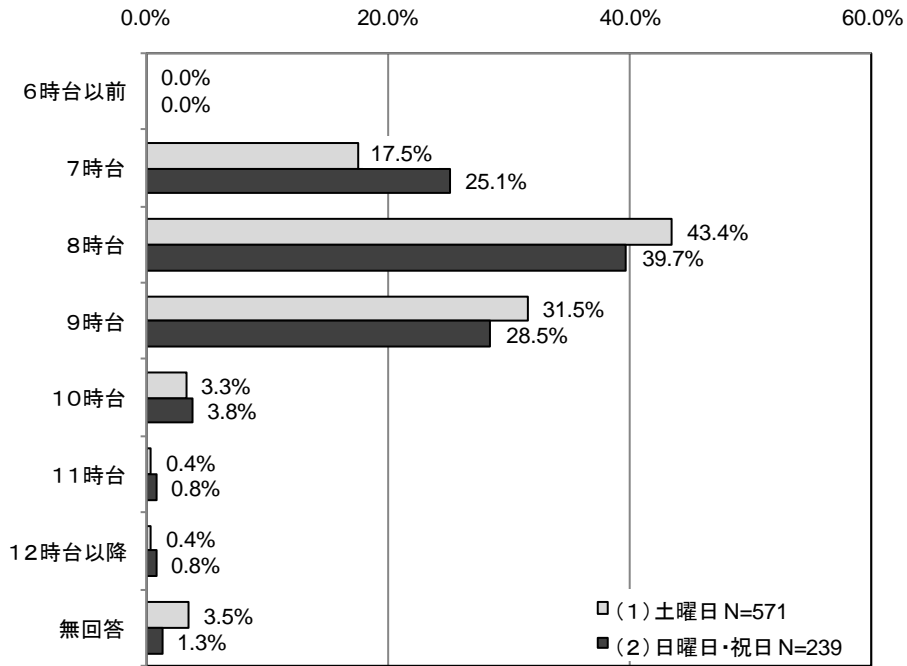
土曜日の利用希望は、「利用する必要はない」が49.8%で最も多く、次いで「ほぼ毎週利用したい」が27.2%、「月に1～2回利用したい」が21.5%となっています。また、開始希望時間は、「8時台」が43.4%で最も多く、次いで「9時台」が31.5%、「7時台」が17.5%、終了希望時間は、「17時台」が36.3%で最も多く、次いで「18時台」が30.6%となっています。

日曜日・祝日の利用希望は、「利用する必要はない」が76.2%で最も多く、次いで「月に1～2回利用したい」が18.5%、「ほぼ毎週利用したい」が1.9%となっています。また、開始希望時間は、「8時台」が39.7%で最も多く、次いで「9時台」が28.5%、「7時台」が25.1%、終了希望時間は、「18時台」が38.1%で最も多く、次いで「17時台」が33.1%となっています。

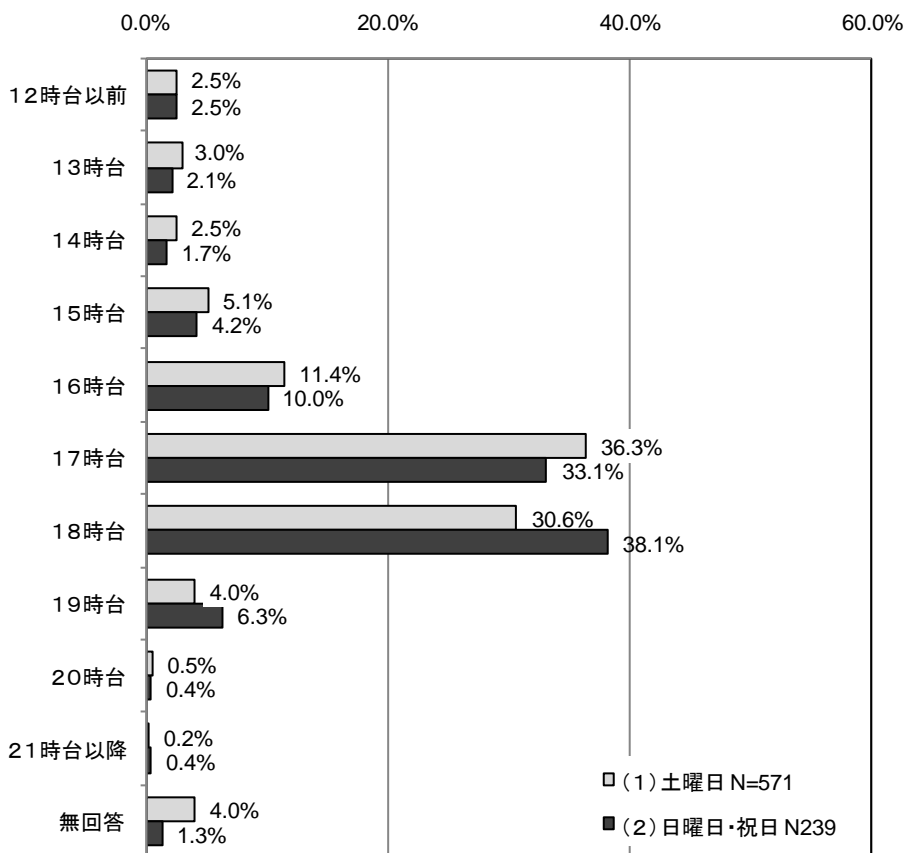
土曜日、日曜日・祝日の利用希望



土曜日、日曜日・祝日の希望開始時間



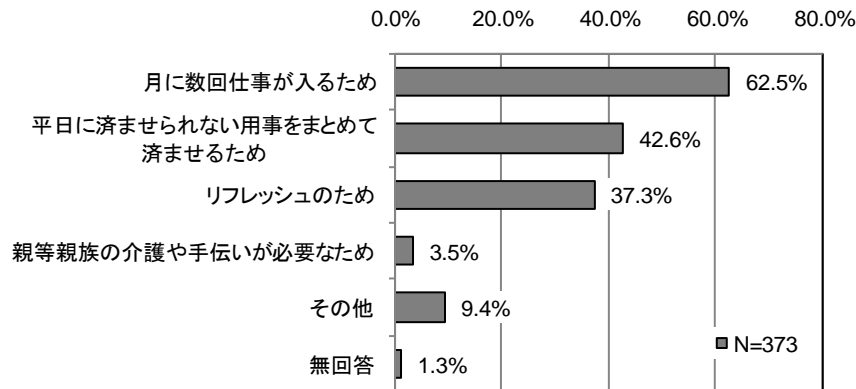
土曜日、日曜日・祝日の希望終了時間



2 たまに利用したい理由(土曜日、日曜日・祝日)

問21-1 問21の(1)または(2)で「3. 月に1~2回利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

「月に数回仕事が入るため」が62.5%で最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が42.6%、「リフレッシュのため」が37.3%となっています。

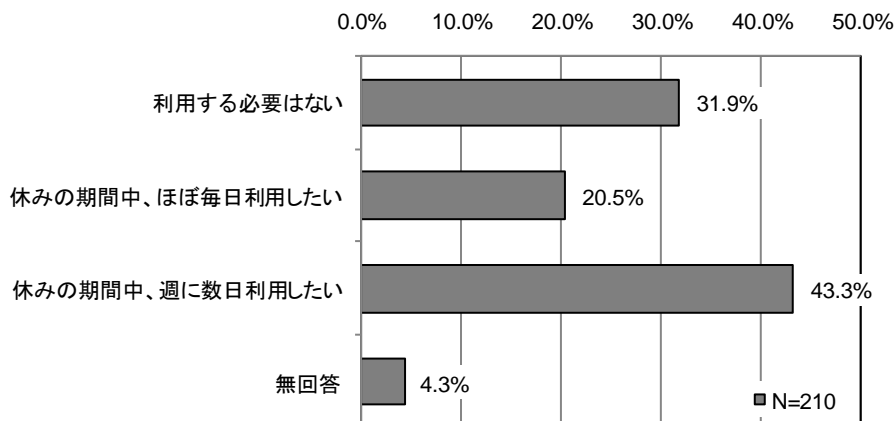


3 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望

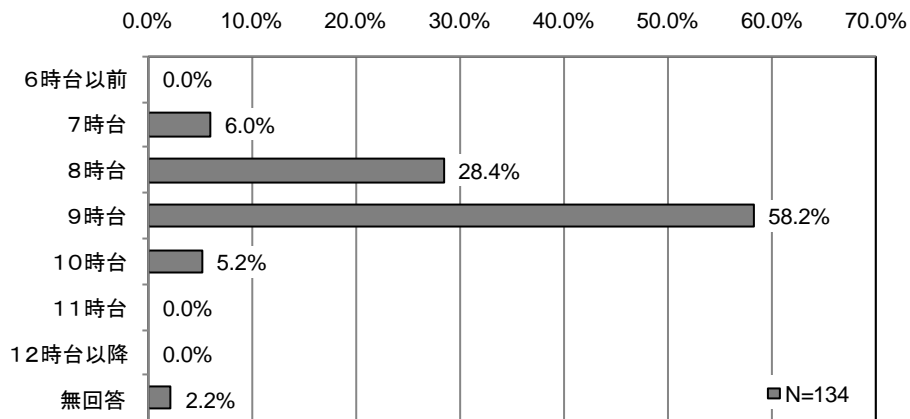
問22 現在、幼稚園を利用している方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

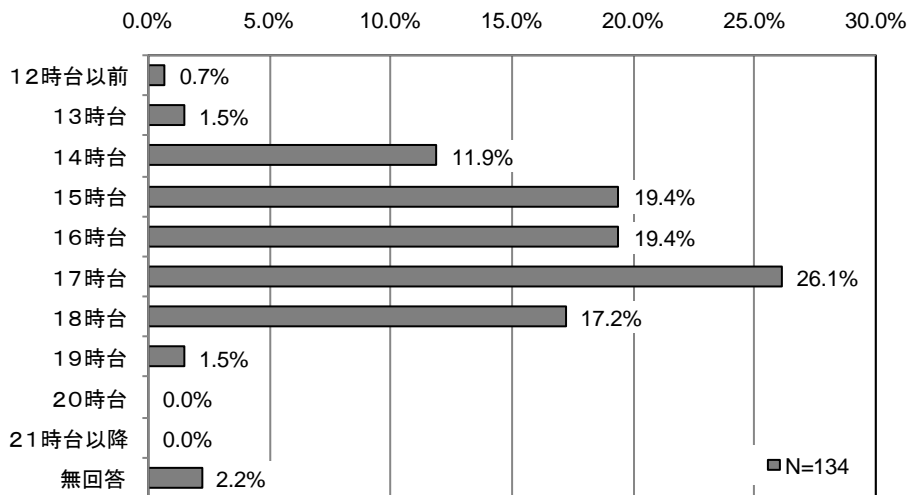
「休みの期間中、週に数日利用したい」が43.3%、「利用する必要はない」が31.9%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が20.5%となっています。また、開始希望時間は、「9時台」が58.2%で最も多く、次いで「8時台」が28.4%、終了希望時間は、「17時台」が26.1%で最も多く、次いで「15時台」、「16時台」が19.4%、「18時台」が17.2%となっています。



長期休暇中の希望開始時間



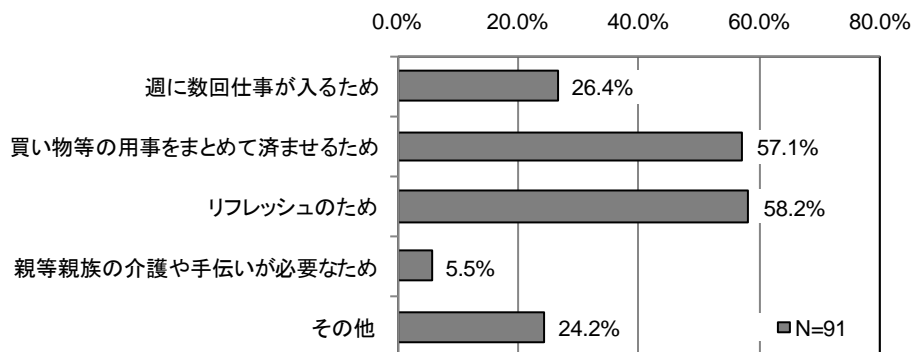
長期休暇中の希望終了時間



4 たまに利用したい理由(長期休暇)

問22-1 問22で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

「リフレッシュのため」が 58.2%で最も多く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 57.1%、「週に数回仕事が入るため」が 26.4%となっています。



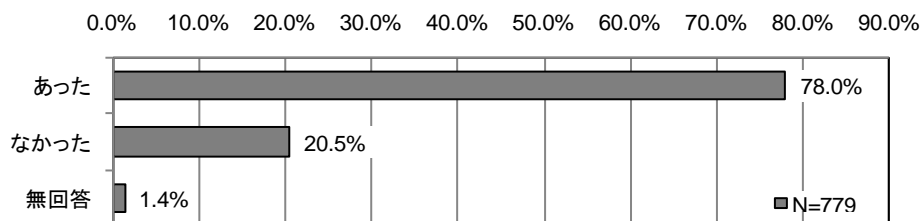
Ⅱ－８ 病気の際の対応について(平日の教育・保育を利用する方のみ)

1 病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことの有無

問23 平日の定期的な教育・保育事業を利用している方(問16で「1. 利用している」に○をつけた方)に
うかがいます。

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。
(1つに○)

「あった」が78.0%、「なかった」が20.5%となっています。



2 利用できなかったときの対処方法

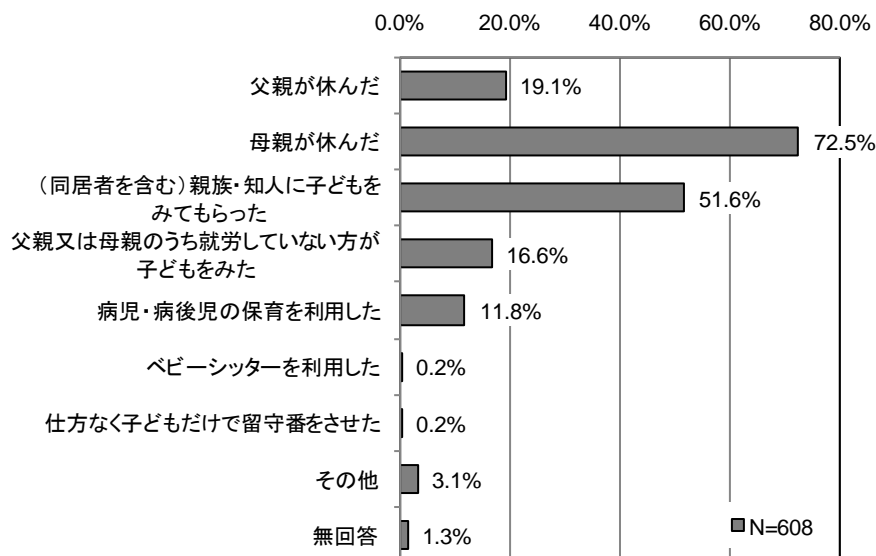
問23-1 問23で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、
この1年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()
内に数字でご記入ください。

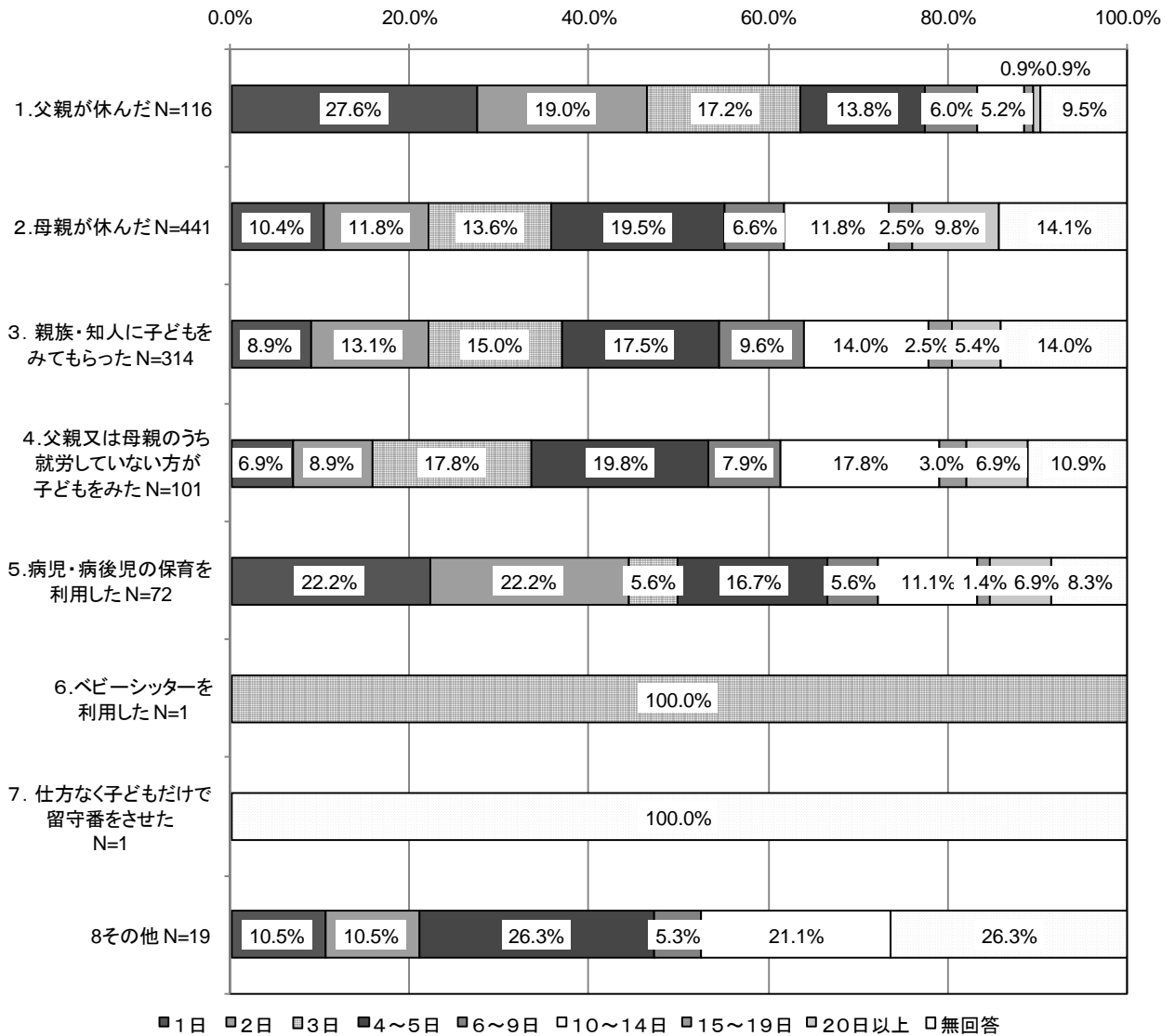
(あてはまるものすべてに○、あわせて()内に数字記入)

「母親が休んだ」が72.5%で最も多く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」
が51.6%、「父親が休んだ」が19.1%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が
16.6%、「病児、病後児の保育を利用した」が11.8%となっています。

利用できなかったときの対処方法



対処方法別日数

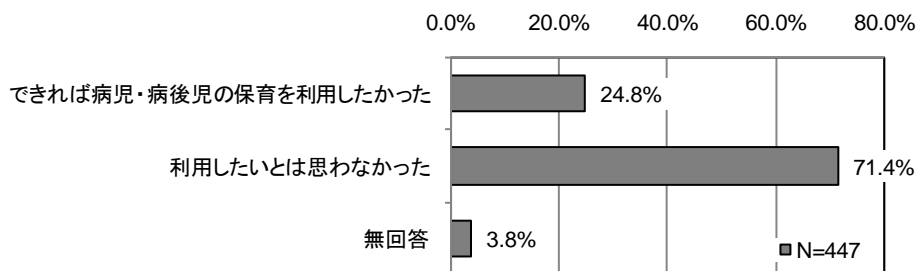


3 利用できなかったときの「病児・病後児保育施設」利用希望

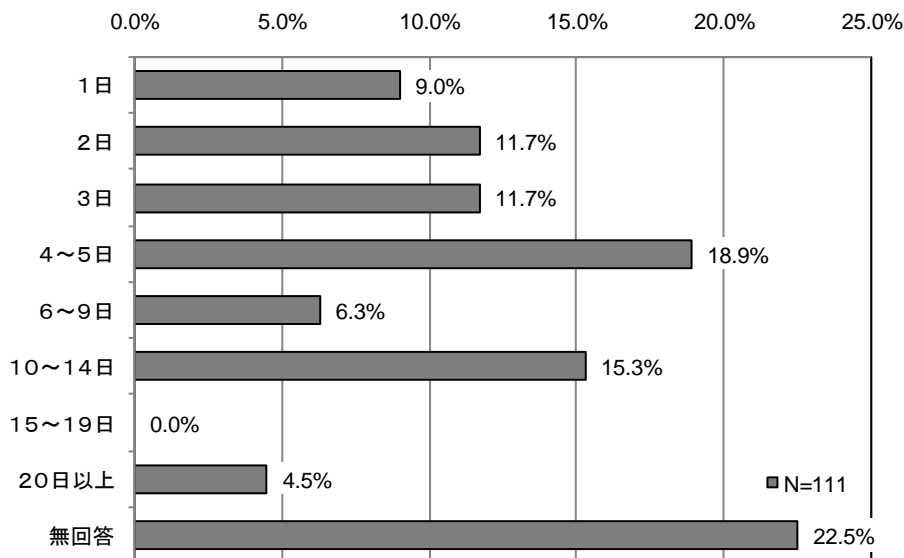
問23-2 問23-1で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」に○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児保育施設を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。
 (1つに○、あわせて（ ）内に数字記入)

「利用したいとは思わなかった」が71.4%、「できれば病児・病後児の保育を利用したかった」が24.8%、となっています。
 利用日数は、「4～5日」が18.9%、「10～14日」が15.3%、「2日」、「3日」が11.7%となっています。

利用希望



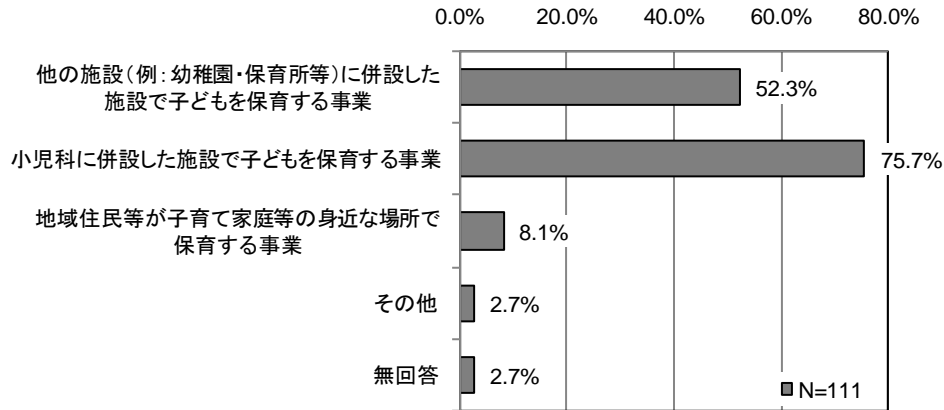
利用希望日数



4 「病児・病後児保育施設」の事業形態意向

問23-3 問23-2で「1. できれば病児・病後児保育を利用したかった」に○をつけた方にうかがいます。
問23-2の目的でお子さんを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

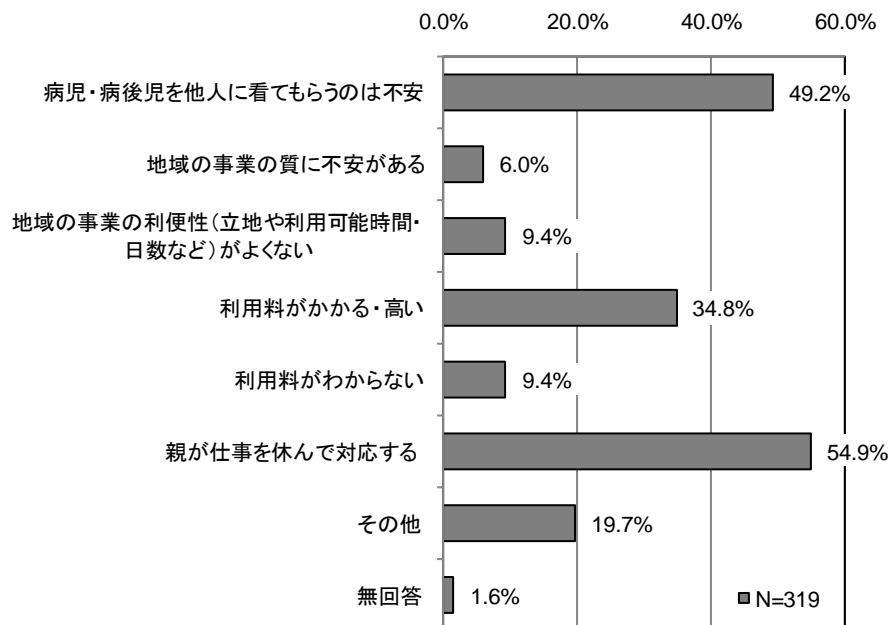
「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が75.7%で最も多く、次いで「他の施設(例：幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業」が52.3%となっています。



5 「病児・病後児保育施設」を利用したいと思わなかった理由

問23-4 問23-2で「2. 利用したいとは思わなかった」に○をつけた方にうかがいます。
そう思う理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

「親が仕事を休んで対応する」が54.9%で最も多く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が49.2%、「利用料がかかる・高い」が34.8%となっています。



6 父母が休めなかったとき、どちらかが休んで看たいとの意向

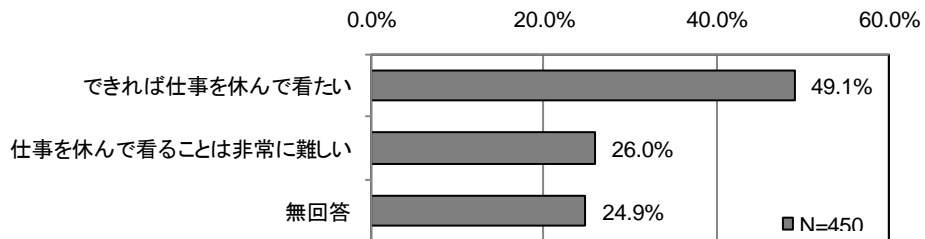
問23-5 問23-1で「3」から「8」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、「3」から「8」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても（ ）内に数字でご記入ください。（1つに○、あわせて（ ）内に数字記入）

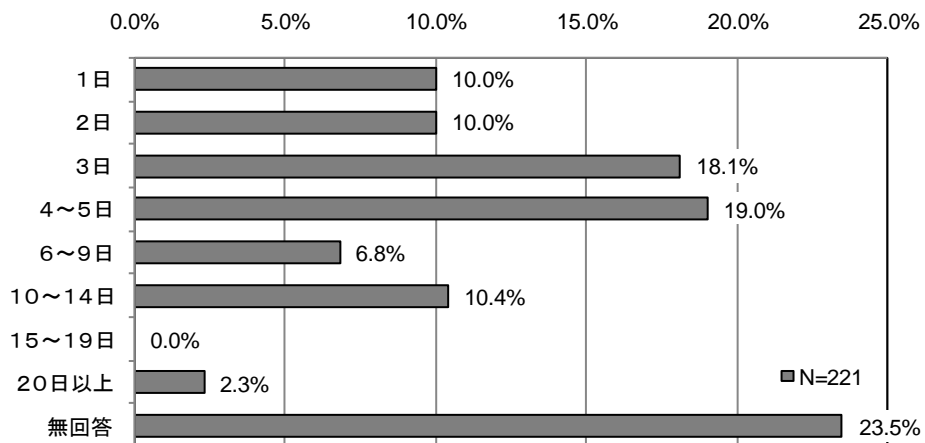
「できれば仕事を休んで看たい」が49.1%、「仕事を休んで看することは非常に難しい」が26.0%となっています。

仕事を休んで見たかった日数は、「4～5日」が19.0%、「3日」が18.1%となっています。

父母のどちらかが休んで看たい意向



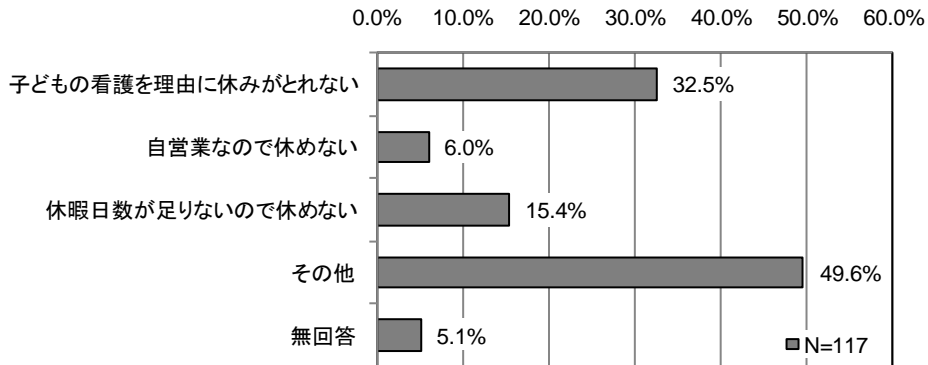
父母のどちらかが休んで看たい日数



7 休んで看ることができない理由

問23-6 問23-5で「2. 仕事を休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方にお伺いします。
 そう思われる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「その他」を除いては、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が32.5%で最も多く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が15.4%となっています。



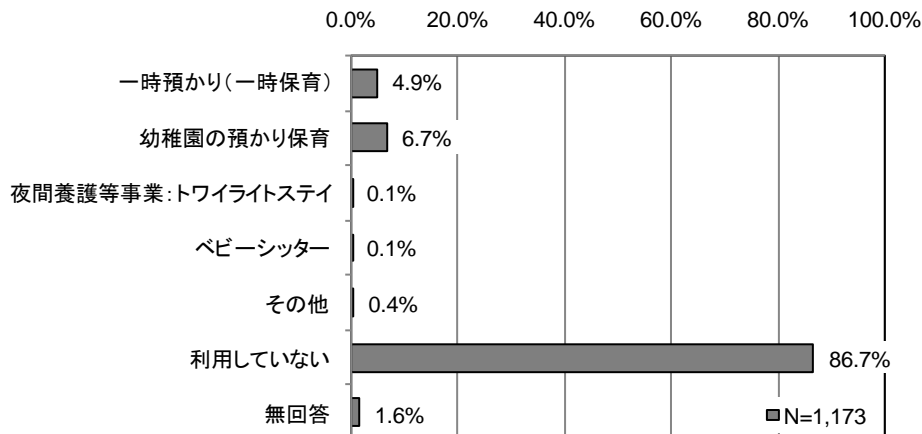
II-9 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

1 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用

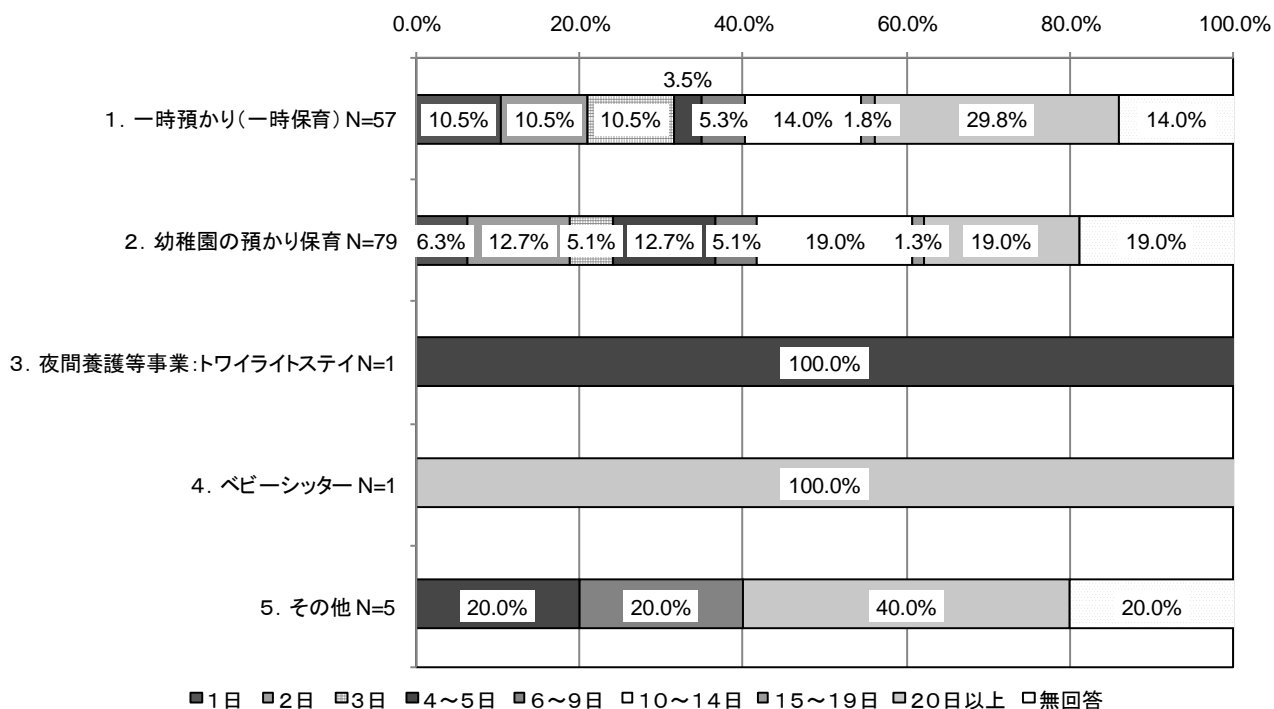
問24 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)もお答えください。

利用状況は、「利用していない」が86.7%で多数を占めています。
 利用している事業の年間利用日数は、「一時預かり(一時保育)」では「20日以上」が29.8%、「幼稚園の預かり保育」では「10日~14日」及び「20日以上」が19.0%、「夜間養護等事業:トワイライトステイ」では「4~5日」が100.0%、「ベビーシッター」では「20日以上」が100.0%でそれぞれ最も多くなっています。

不定期に利用している事業の利用状況(年間)



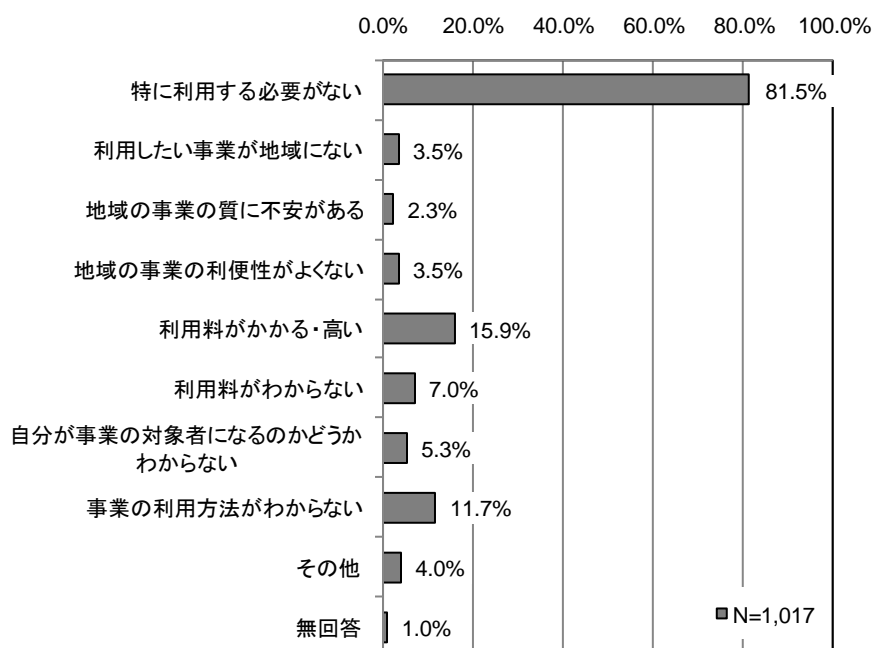
事業ごとの年間利用日数



2 利用していない理由

問24-1 問24で「6. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「特に利用する必要がない」が81.5%で最も多く、次いで「利用料がかかる・高い」が15.9%、「事業の利用方法がわからない」が11.7%となっています。

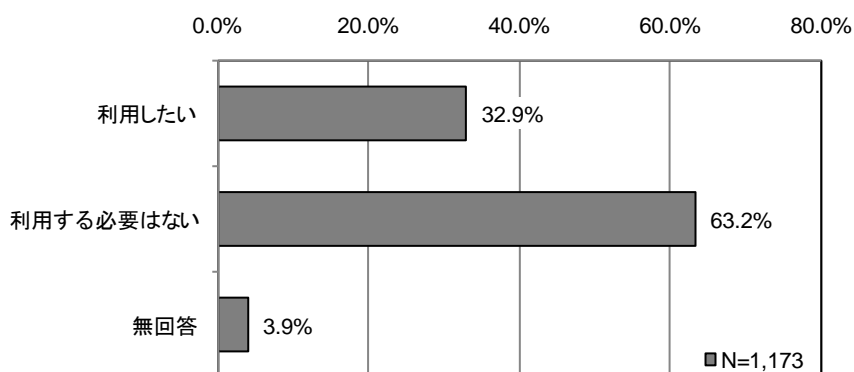


3 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用意向

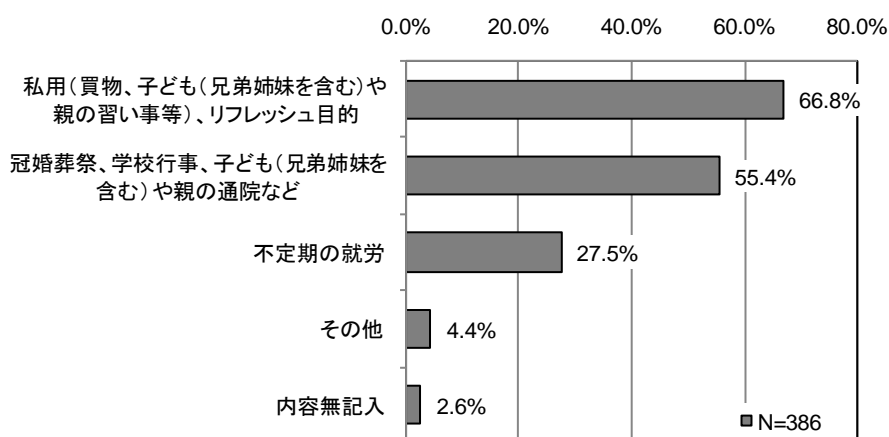
問25 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要がありますか。ある場合は、必要な日数もお答えください。
 (あてはまるものすべてに○、あわせて()内に数字記入)

利用意向については、「利用する必要はない」が63.2%、「利用したい」が32.9%となっています。利用したい理由は、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が66.8%で最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など」が55.4%、「不特定の就労」が27.5%となっています。理由ごとの利用したい年間合計日数は、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」では「10日～14日」が31.0%、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など」では「10日～14日」が22.0%、「不特定の就労」では「10日～14日」が17.0%と、どれも年間「10～14日」が多くなっています。

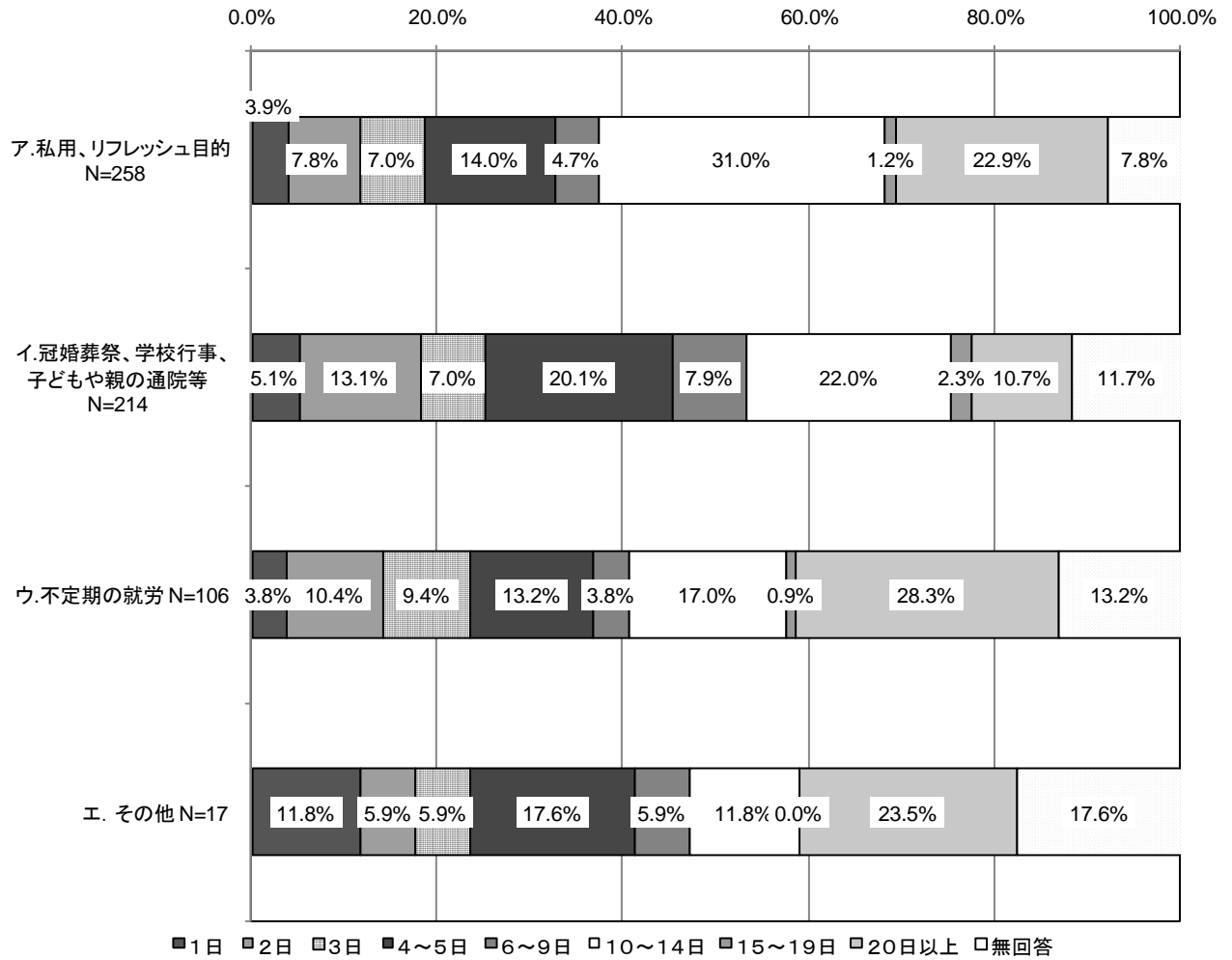
私用、親の通院、不特定の就労等による利用意向



私用、親の通院、不特定の就労等による利用意向の理由



私用、親の通院、不定期の就労等による利用希望日数



4 子どもを泊りがけで家族以外の人に預けた機会の有無

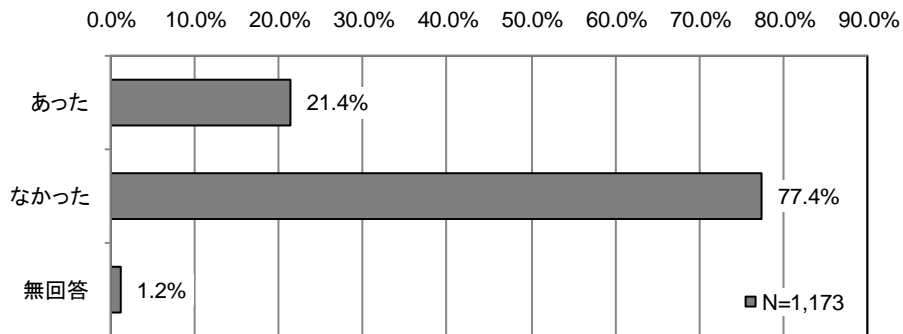
問26 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

子どもを泊りがけで家族以外の人に預けた機会は、「なかった」が77.4%、「あった」が21.4%となっています。

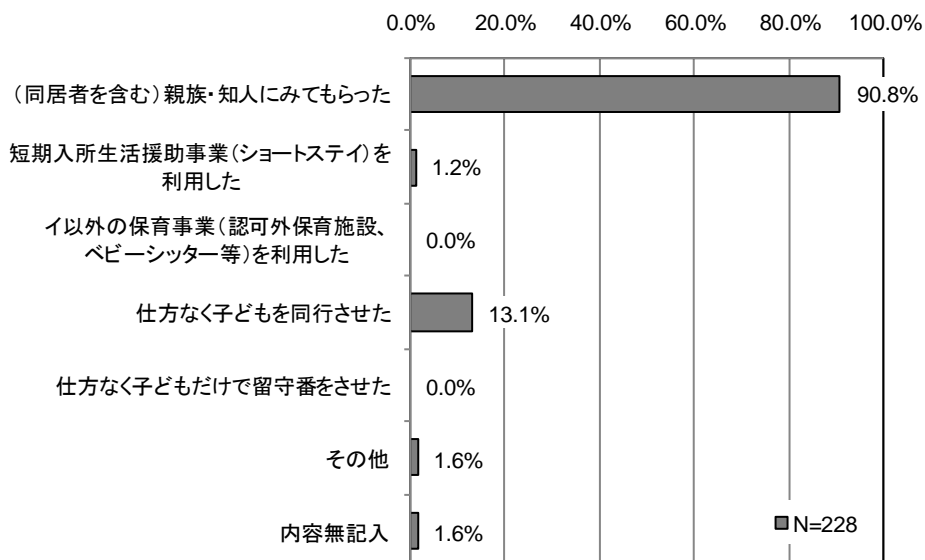
対処方法としては、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が90.8%で多数を占め、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が13.1%となっています。

対処方法ごとの年間日数については、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」では「1泊」が35.1%、「仕方なく子どもを同行させた」では「2泊」が30.3%でそれぞれ最も多くなっています。

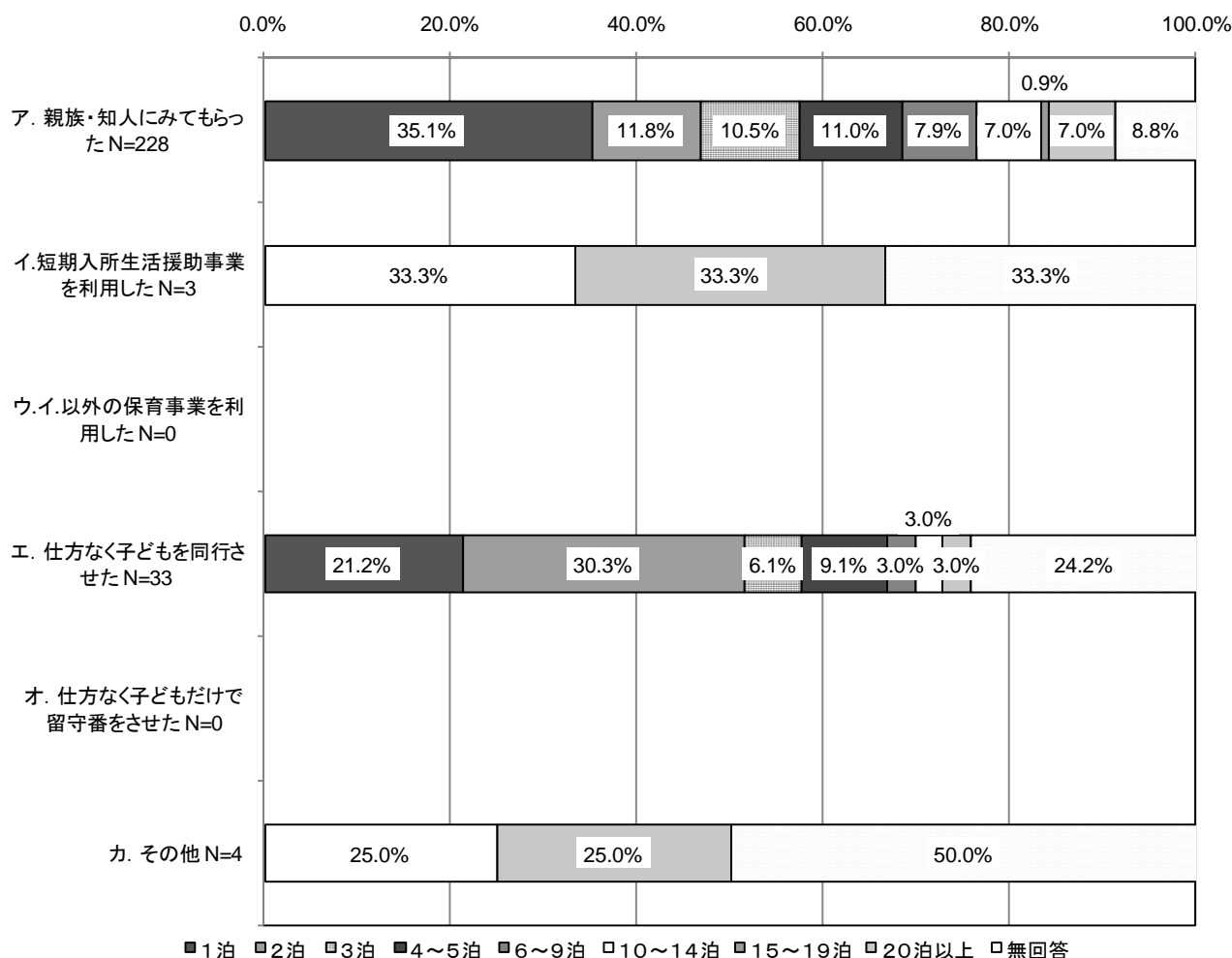
子どもを泊りがけで家族以外の人に預けた機会



子どもを泊りがけで家族以外の人に預けた場合の対処方法



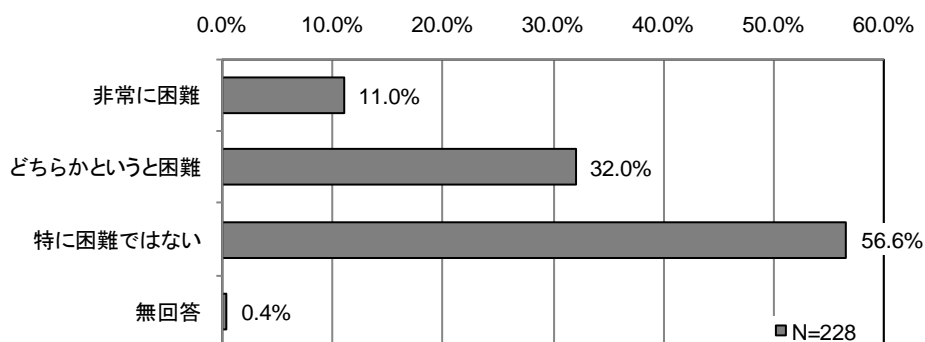
対処方法ごとの年間日数



5 親族・知人にみてもらった場合の困難度

問26-1 問26で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。
 その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つに○)

「特に困難ではない」が56.6%で最も多く、次いで「どちらかという困難」が32.0%、「非常に困難」が11.0%となっています。



Ⅱ-10 小学校就学後の放課後の過ごし方について

1 就学後の放課後の過ごし方

問27 あて名のお子さんの年齢が5歳以上の方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

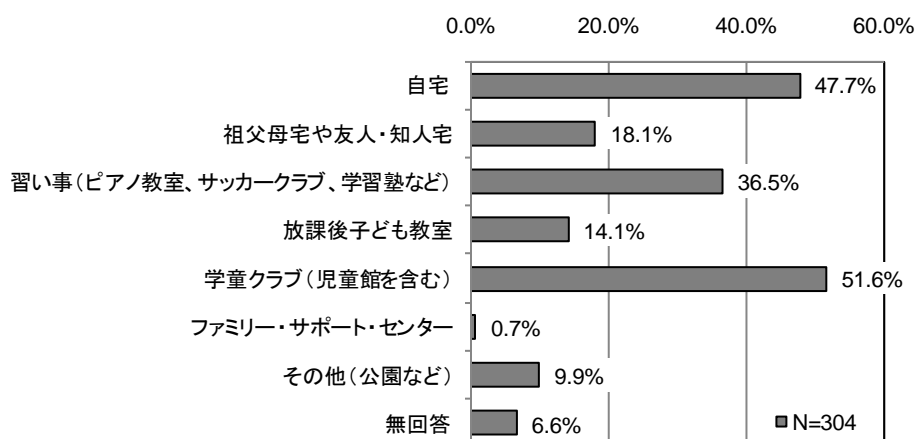
※学童クラブを希望する場合は、利用時間を24時間制でお答えください。

「学童クラブ(児童館を含む)」が51.6%で最も多く、次いで「自宅」が47.7%、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が36.5%となっています。

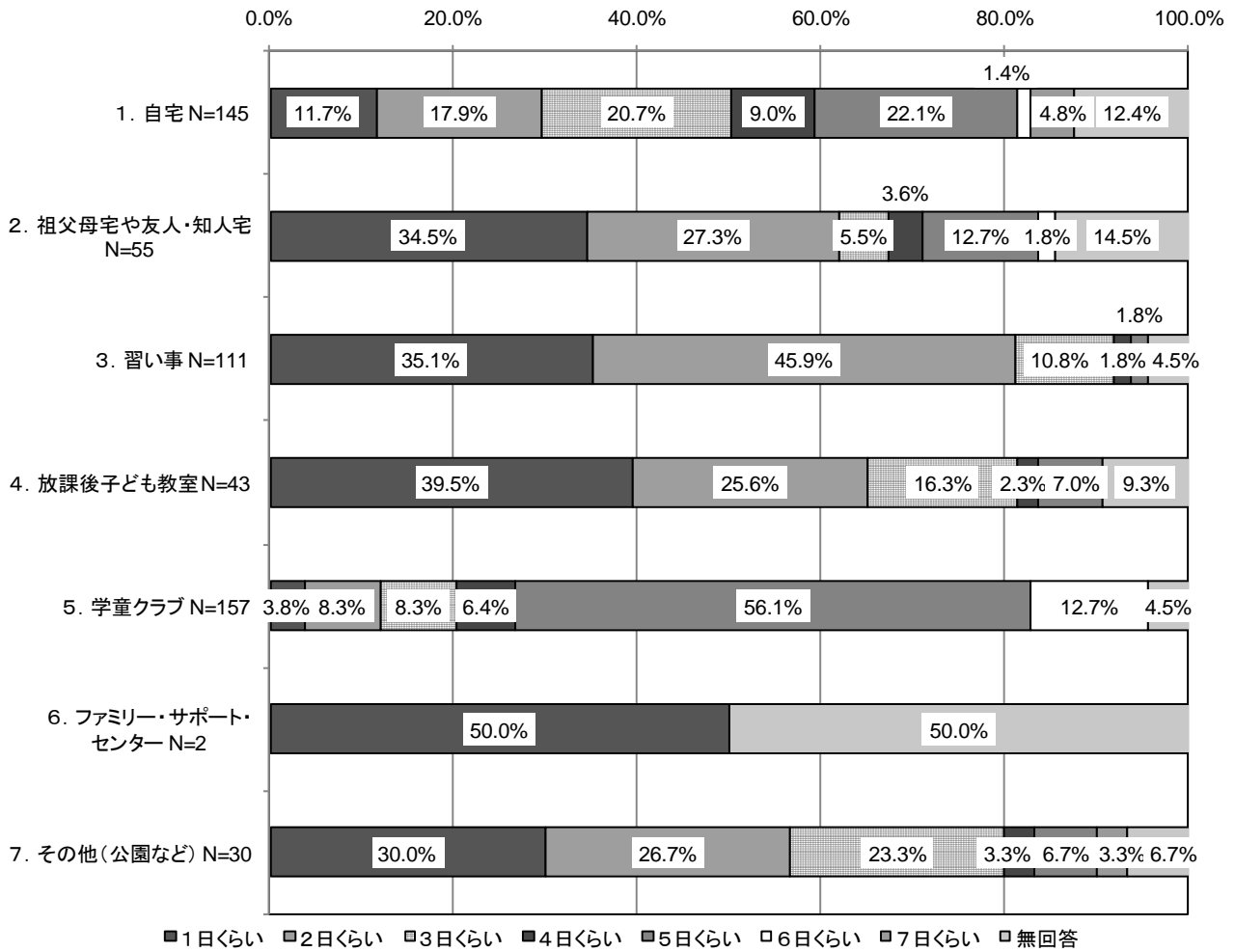
居場所ごとの週間日数では、「自宅」では「5日くらい」が22.1%、「祖父母宅や友人・知人宅」では「1日くらい」が34.5%、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」では「2日くらい」が45.9%、「放課後子ども教室」では「1日くらい」が39.5%、「学童クラブ」では「5日くらい」が56.1%、「ファミリー・サポート・センター」では「1日くらい」、「2日くらい」が50.0%、「その他(公園など)」では「1日くらい」が30.0%でそれぞれ最も多くなっています。

学童保育所(放課後児童クラブ)の希望終了時間は、「18時まで」が48.4%、「17時まで」が26.1%、「19時まで」13.4%となっています。

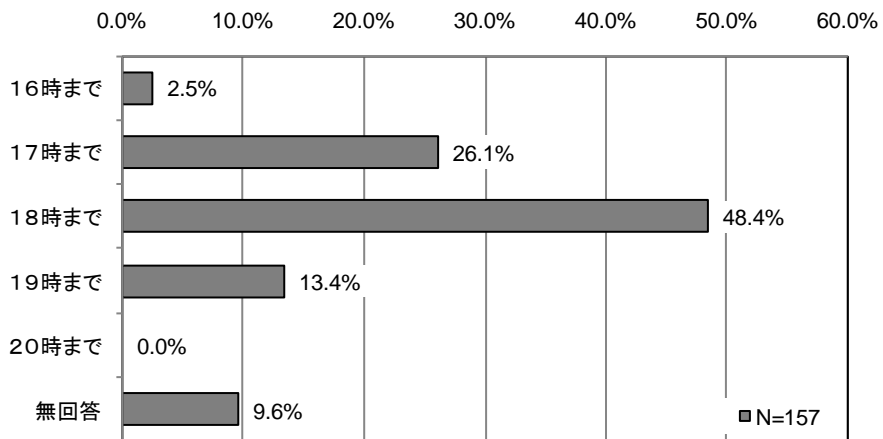
低学年：放課後の居場所



低学年：居場所ごとの週間日数



低学年：学童保育所（放課後児童クラブ）-希望終了時間



2 小学校高学年の放課後の過ごし方

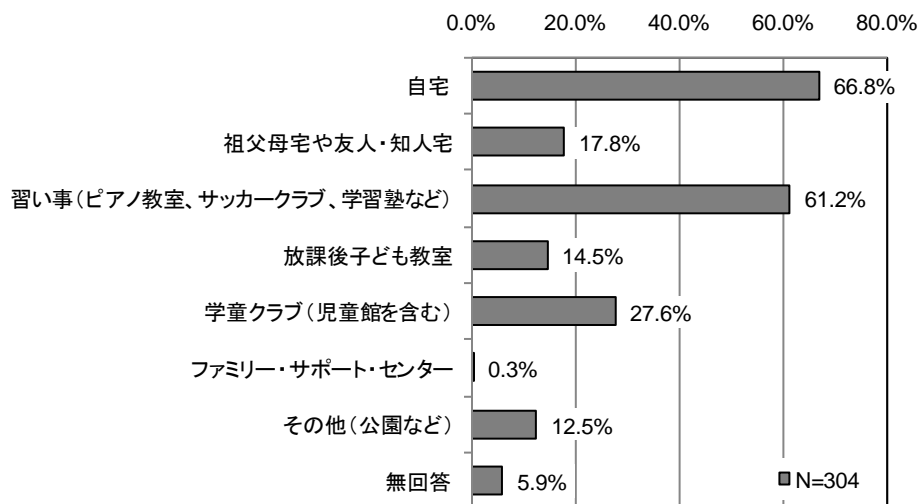
問28 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。
（あてはまるものすべてに○、あわせて（ ）内に数字記入）

「自宅」が66.8%で最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が61.2%、「学童クラブ(児童館を含む)」が27.6%となっています。

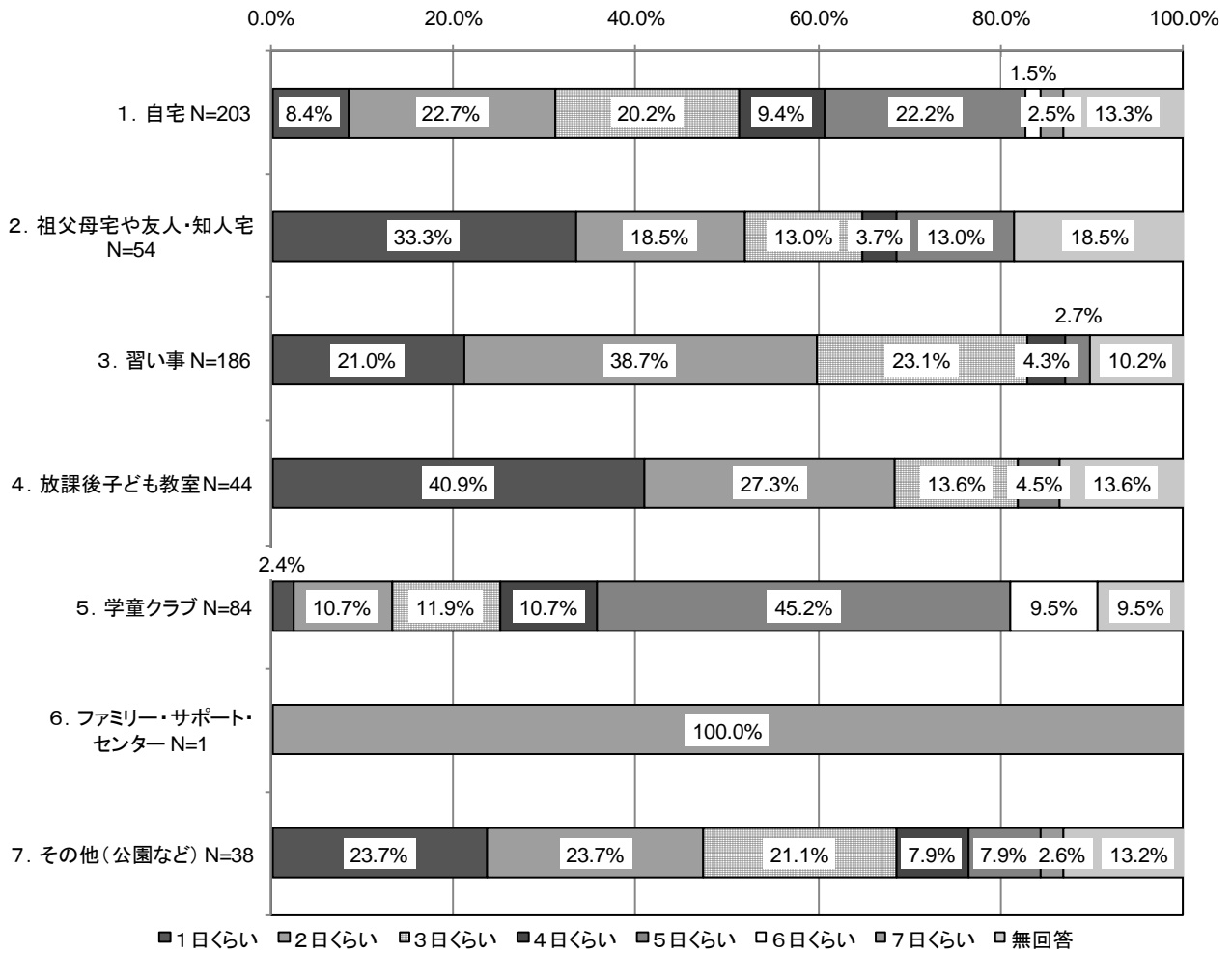
居場所ごとの週間日数では、「自宅」では「2日くらい」が22.7%、「祖父母宅や友人・知人宅」では「1日くらい」が33.3%、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」では「2日くらい」が38.7%、「放課後子ども教室」では「1日くらい」が40.9%、「学童クラブ」では「5日くらい」が45.2%、「ファミリー・サポート・センター」では「2日くらい」が100.0%、「その他(公園など)」では「1日くらい」、「2日くらい」が23.7%でそれぞれ最も多くなっています。

学童保育所(放課後児童クラブ)の希望終了時間は、「18時まで」が45.2%、「17時まで」が17.9%、「19時まで」13.1%となっています。

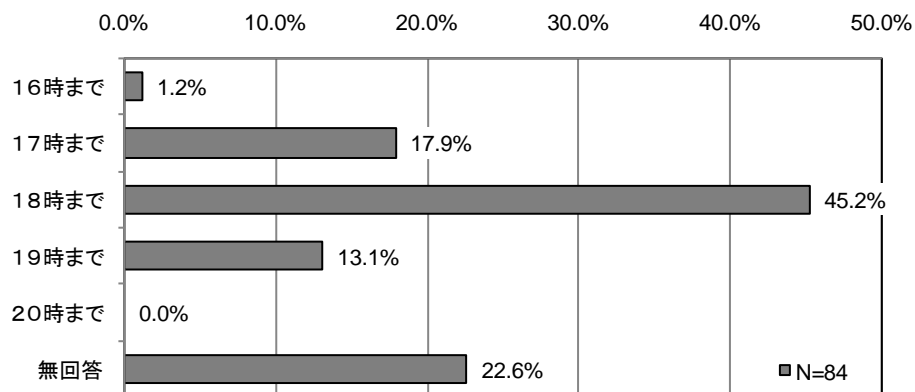
高学年：放課後の居場所



高学年：居場所ごとの週間日数



高学年：学童保育所（放課後児童クラブ）-希望終了時間



3 学童クラブの利用希望

問29 問27または問28で「5. 学童クラブ」に○をした方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中、学童クラブの利用希望はありますか。(1つに○)

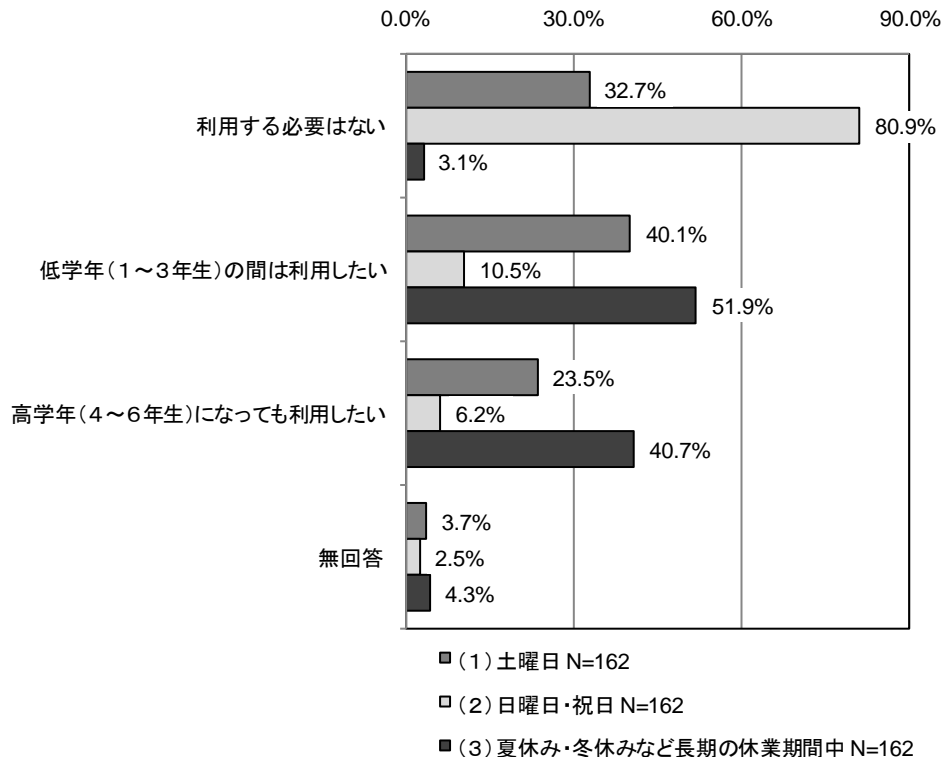
※希望する利用時間帯は24時間制でお答えください。

土曜日の利用希望は、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が40.1%で最も多く、次いで「利用する必要はない」が32.7%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が23.5%となっています。また、利用の開始希望時間は、「8時台」が53.4%で最も多く、次いで「7時台」、「9時台」が18.4%、終了希望時間は、「18時台」が43.7%で最も多く、次いで「17時台」が33.0%となっています。

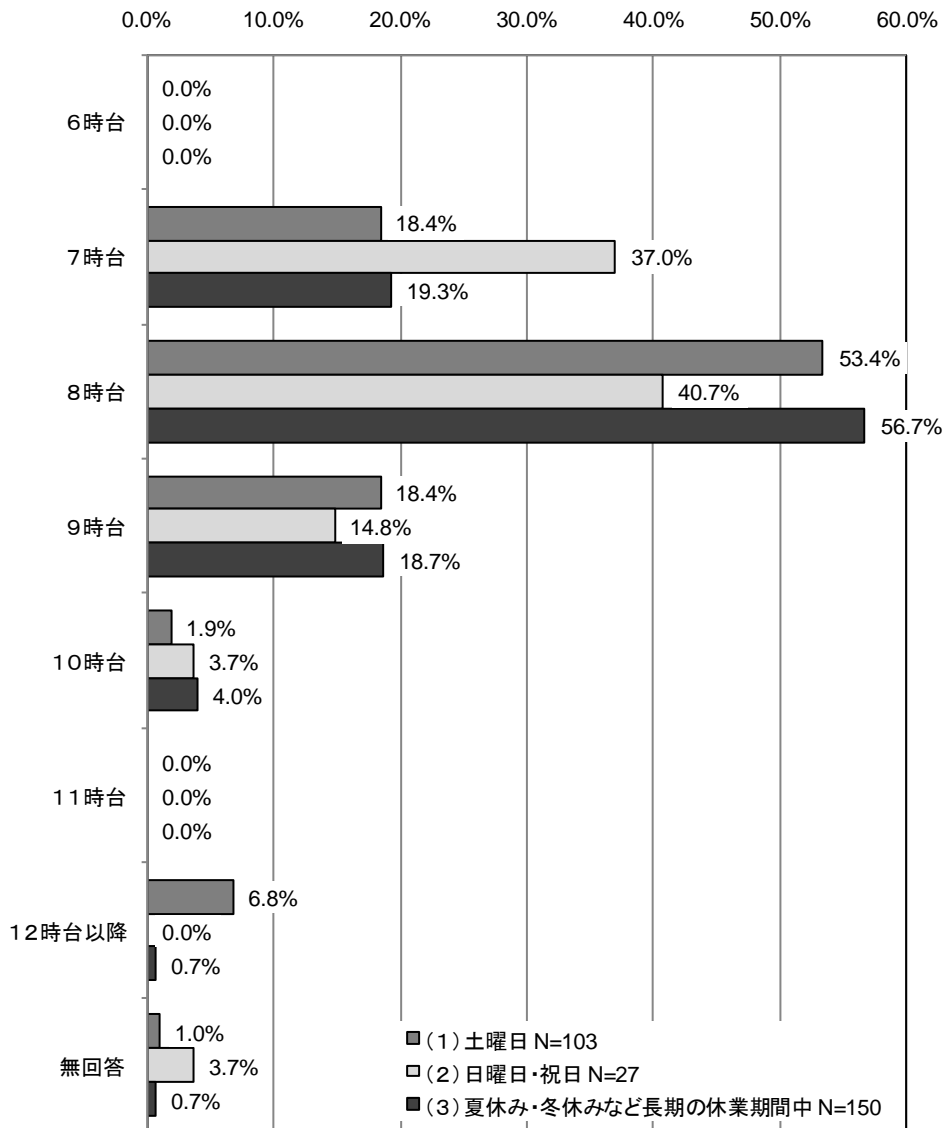
日曜日・祝日の利用希望は、「利用する必要はない」が80.9%で最も多く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が10.5%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が6.2%となっています。また、利用の開始希望時間は、「8時台」が40.7%で最も多く、次いで「7時台」が37.0%、終了希望時間は、「18時台」が48.1%で最も多く、次いで「17時台」が22.2%となっています。

長期期間中の利用希望は、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が51.9%で最も多く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が40.7%、「利用する必要はない」が3.1%となっています。また、利用の開始希望時間は、「8時台」が56.7%で最も多く、次いで「7時台」が19.3%、「9時台」が18.7%、終了希望時間は、「18時台」が47.3%で最も多く、次いで「17時台」が34.0%となっています。

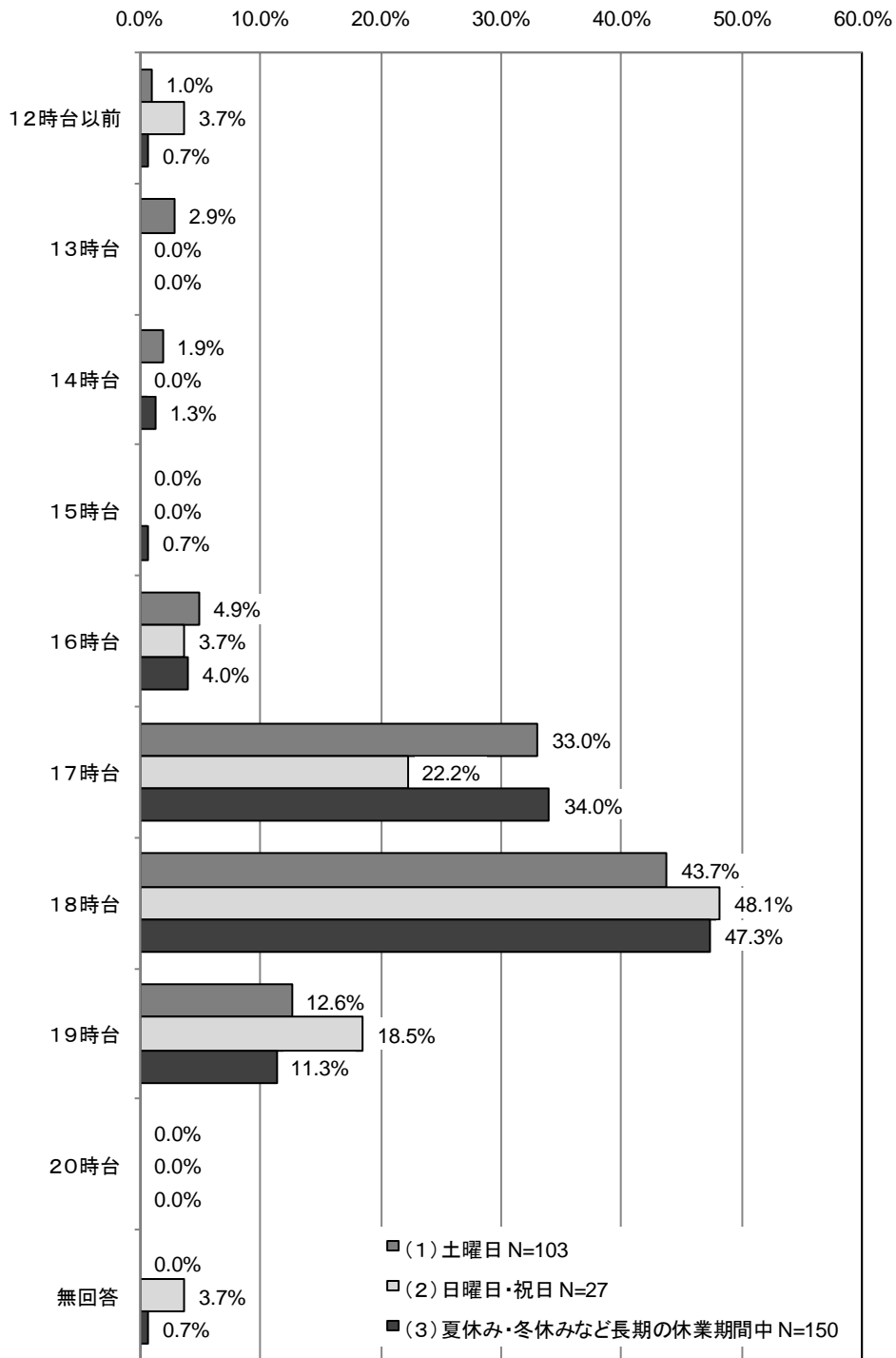
土曜日、日曜日・祝日、長期休暇別利用希望



土曜日、日曜日・祝日、長期休暇別希望開始時間



土曜日、日曜日・祝日、長期休暇別希望終了時間



Ⅱ-11 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

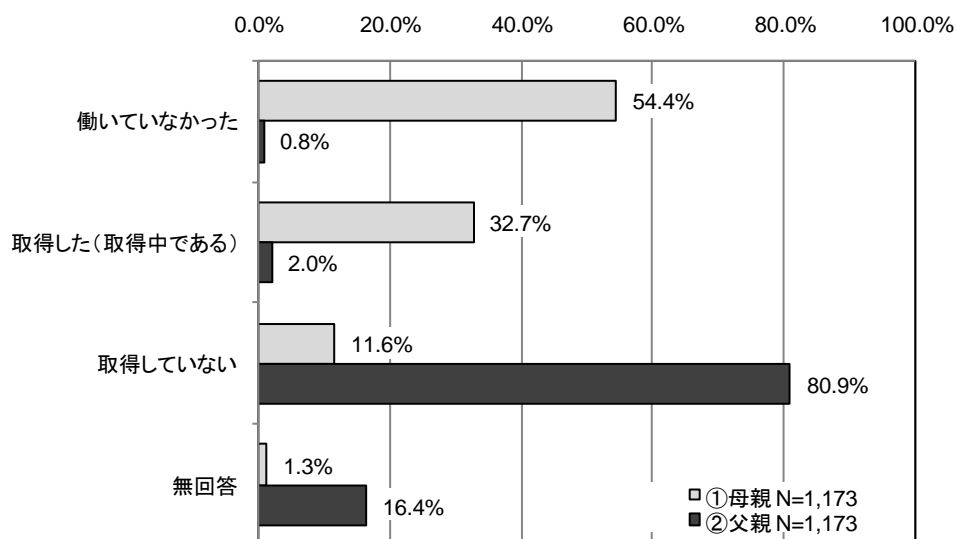
1 育児休業の取得状況

問30 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する()内に数字をご記入ください。
 ※取得した(取得中である)の場合は、取得期間をお答えください。
 ※取得していない場合は、その理由を下の表から該当する番号を選び、(当てはまるものすべて)お答えください。

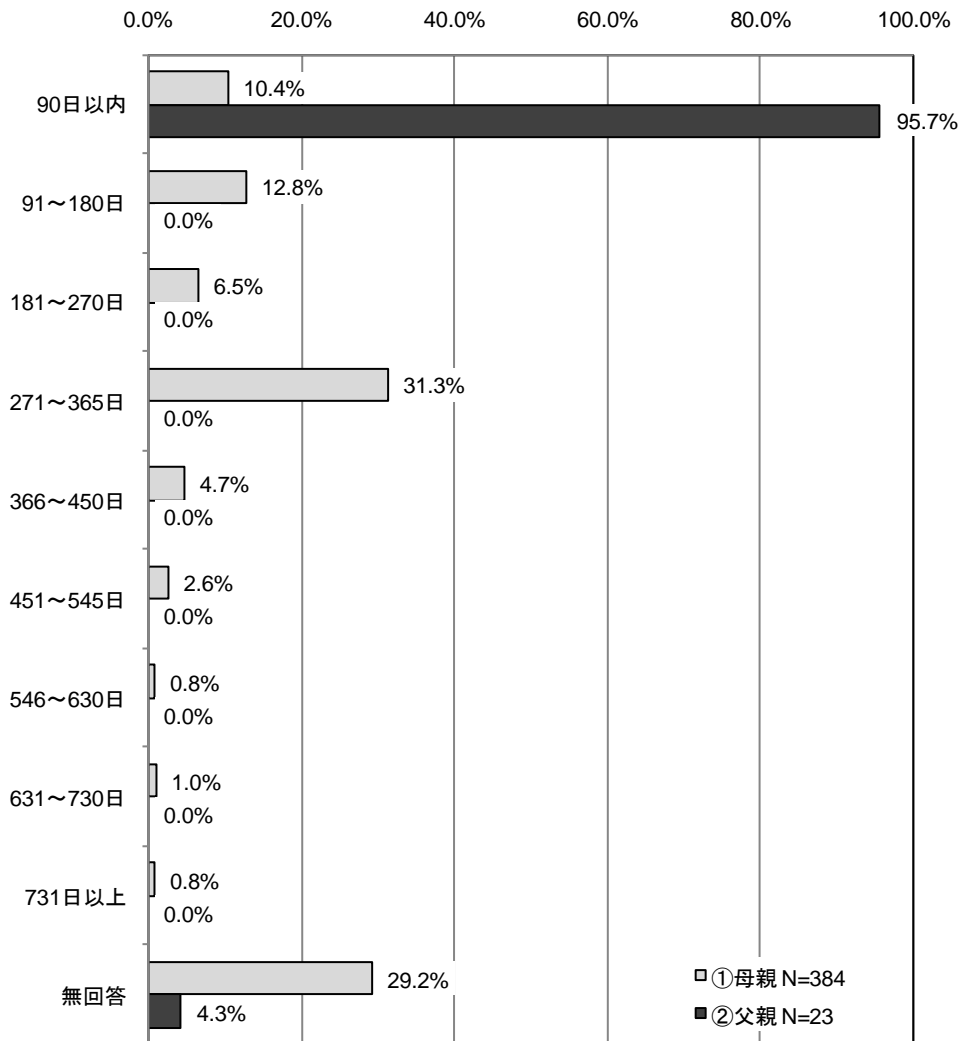
母親の育児休業取得状況は、「働いていなかった」が54.4%で最も多く、次いで「取得した(取得中である)」が32.7%、「取得していない」が11.6%となっています。また、取得期間については、「271～365日」が31.3%で最も多く、「91～180日」が12.8%、「90日以内」が10.4%となっています。取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」が26.5%で最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が23.5%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」、「仕事が忙しかった」が17.6%となっています。

父親の取得状況は、「取得していない」が80.9%と大多数を占めています。また、取得期間については、「90日以内」が95.7%と大多数を占めています。取得していない理由については、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が35.8%で最も多く、次いで「仕事が忙しかった」が32.9%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」25.9%、「収入源となり、経済的に苦しくなる」が23.3%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が19.5%となっています。

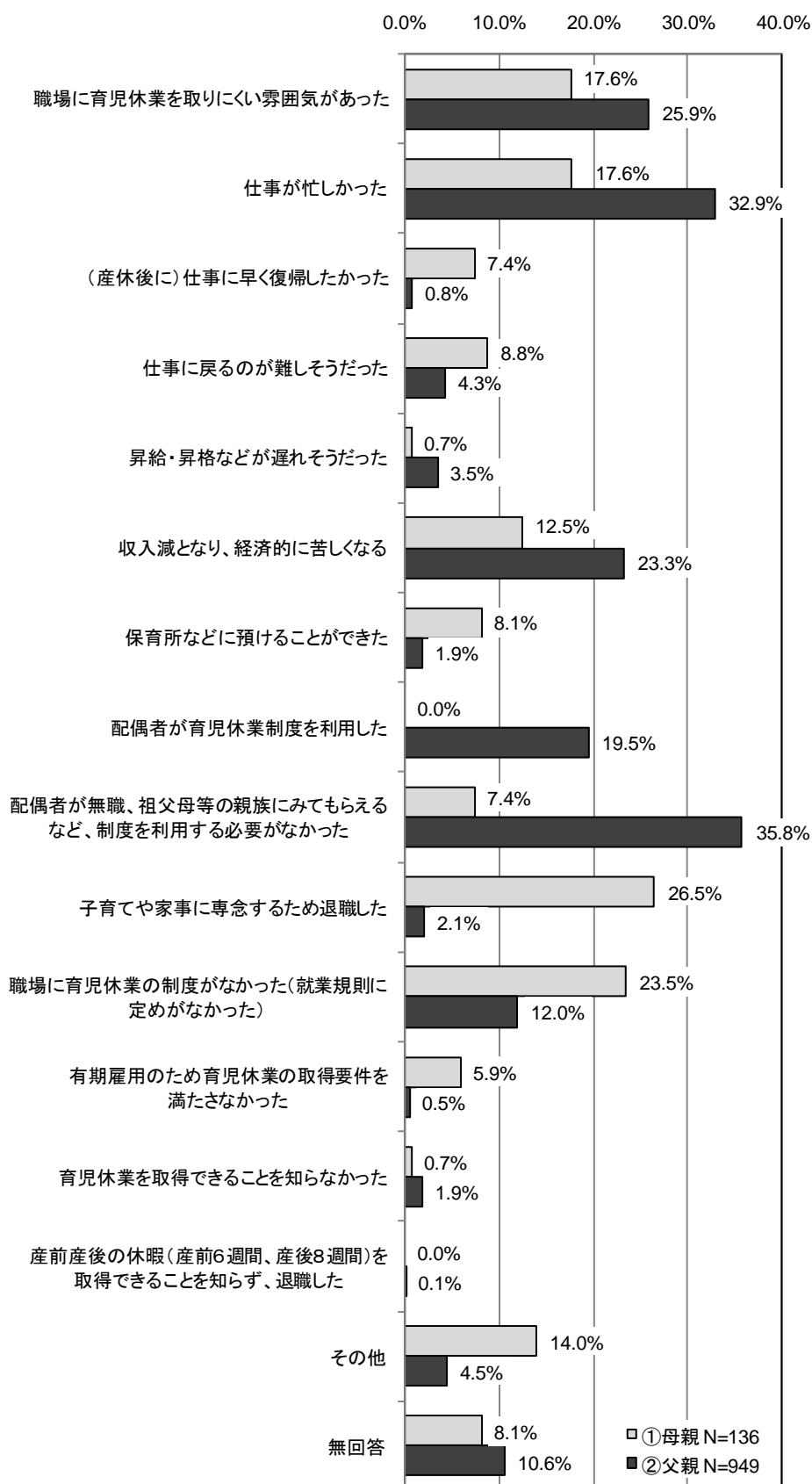
母親、父親別育児休業取得状況



母親、父親別育児休業取得期間



母親、父親別育児休業を取得しなかった理由



2 職場への復帰状況(母親)

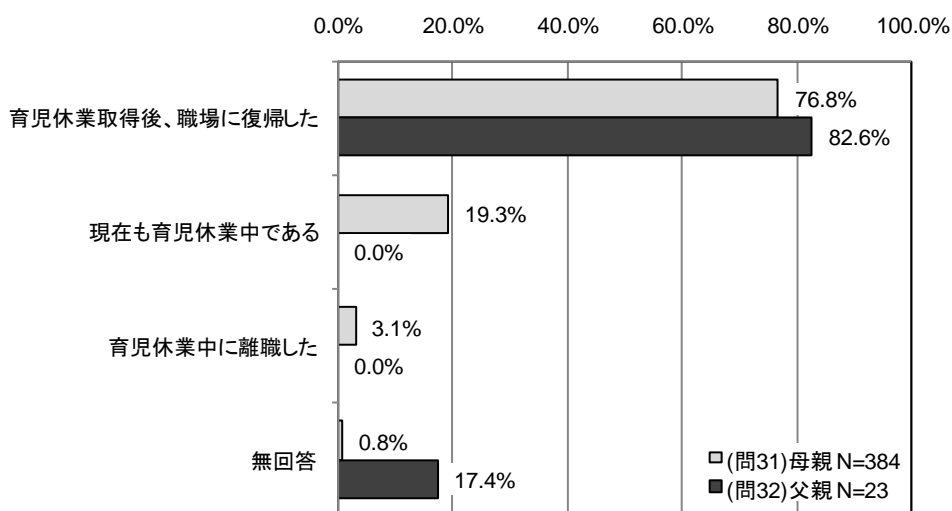
問31 問30で母親が「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。
【母親】 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

3 職場への復帰状況(父親)

問32 問30で父親が「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。
【父親】 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

母親は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が76.8%で最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が19.3%、「育児休業中に離職した」が3.1%となっています。

父親は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が82.6%と大多数を占めています。



4 職場への復帰時期(母親)

問31-1 問31で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

【母親】育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

5 職場への復帰時期(父親)

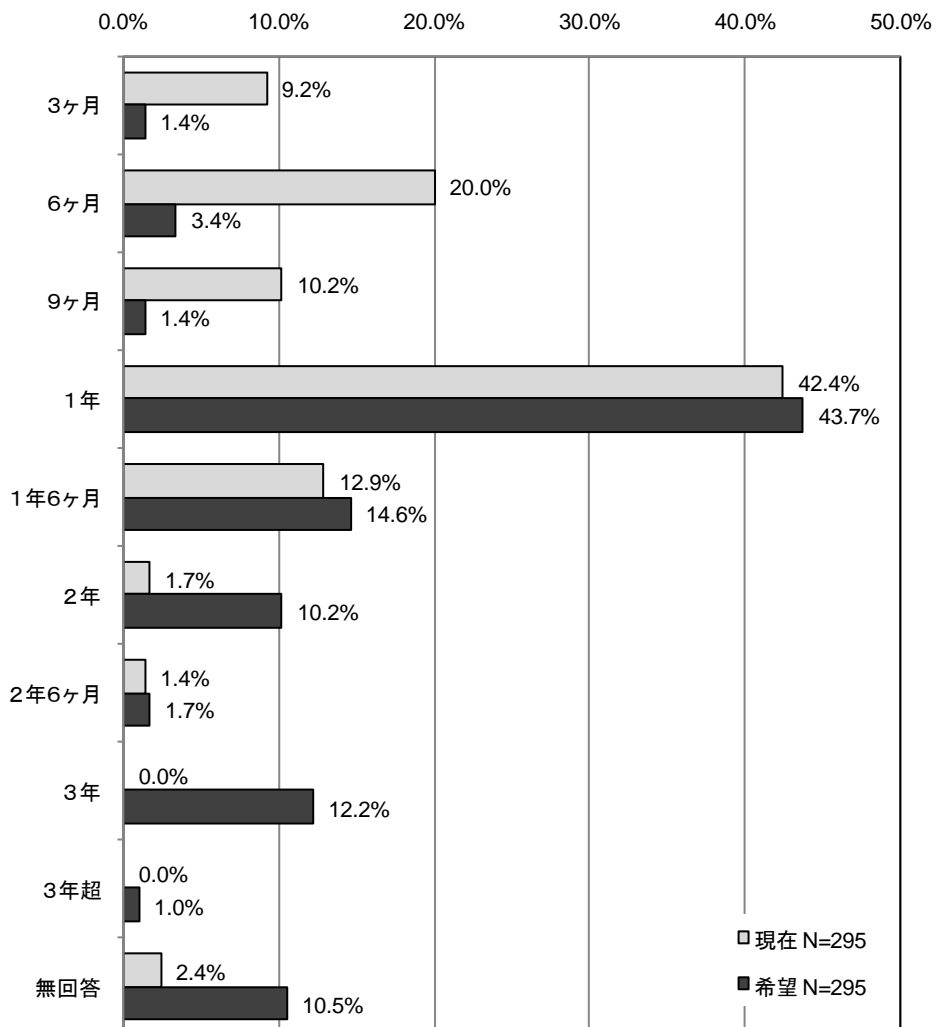
問32-1 問32で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

【父親】育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

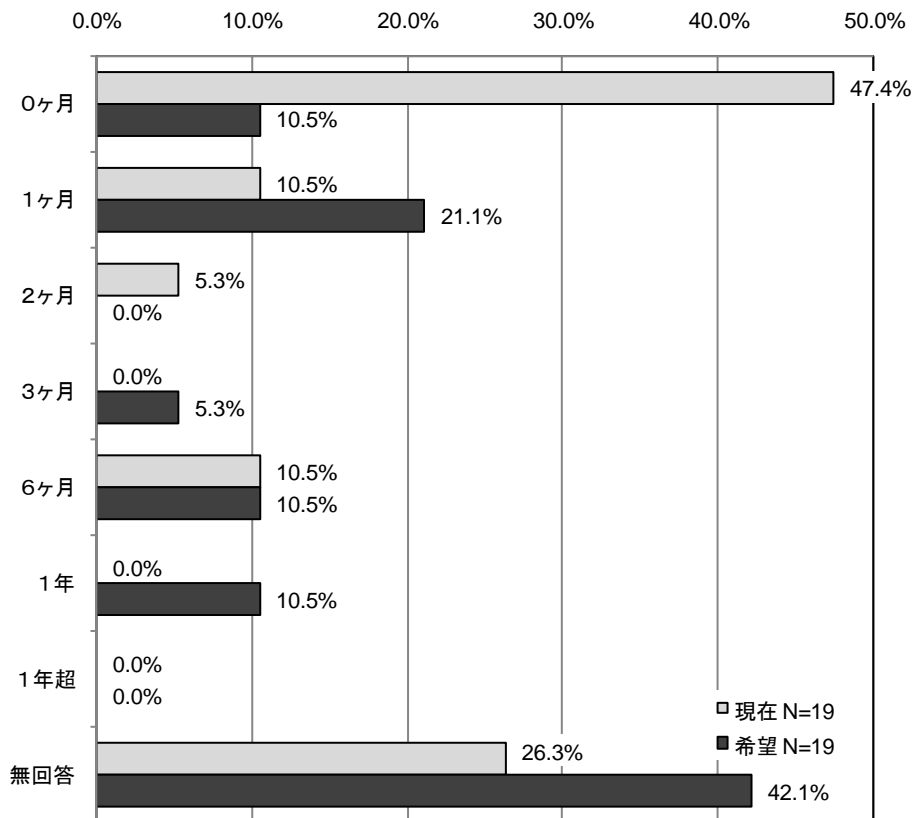
母親の復帰時期の子どもの年齢は、「1年」が42.4%で最も多く、次いで「6ヶ月」が20.0%となっています。また、復帰の希望時期の子どもの年齢は、「1年」が43.7%で最も多く、次いで「1年6ヶ月」が14.6%、「3年」が12.2%「2年」が10.2%となっています。

父親の復帰時期の子どもの年齢は、「0ヶ月」が47.4%で最も多く、次いで「1ヶ月」、「6ヶ月」が10.5%となっています。また、復帰の希望時期の子どもの年齢は、「1ヶ月」が21.1%で最も多く、次いで「0ヶ月」、「6ヶ月」が10.5%となっています。

母親：復帰時と復帰希望時の子どもの年齢



父親：復帰時と復帰希望時の子どもの年齢

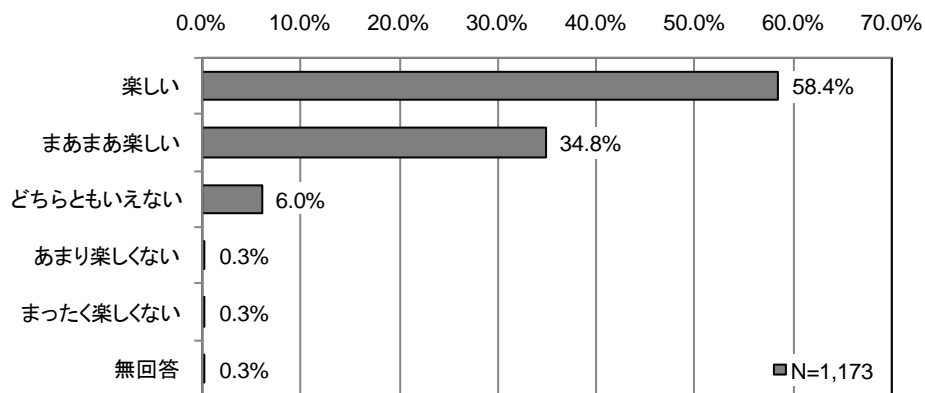


Ⅱ-12 子育ての様子について

1 子育ての楽しさ

問33 子育ては楽しいですか。(1つに○)

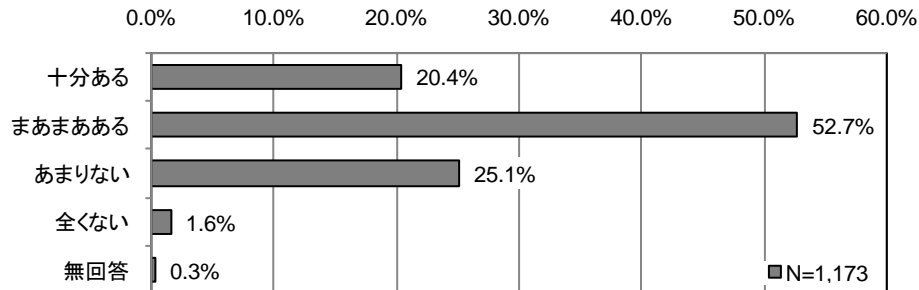
「楽しい」が58.4%、「まあまあ楽しい」が34.8%と大多数の方が楽しいと感じている。



2 ゆったりと子どもと過ごせる時間の有無

問34 ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がありますか。(1つに○)

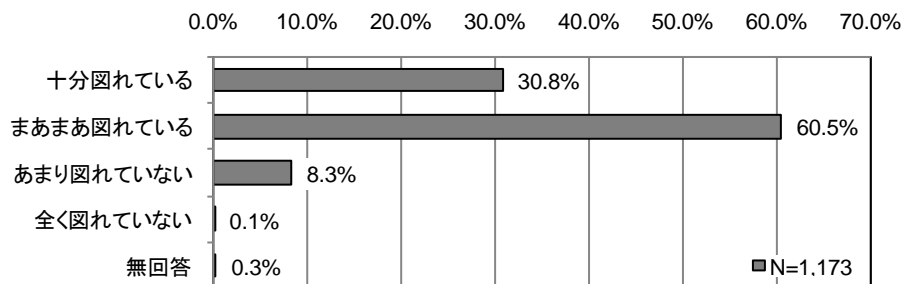
「まあまあある」が52.7%、「十分ある」が20.4%と7割強の方がゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間を持っています。



3 家族のコミュニケーション

問35 家族のコミュニケーションを図れていますか。(1つに○)

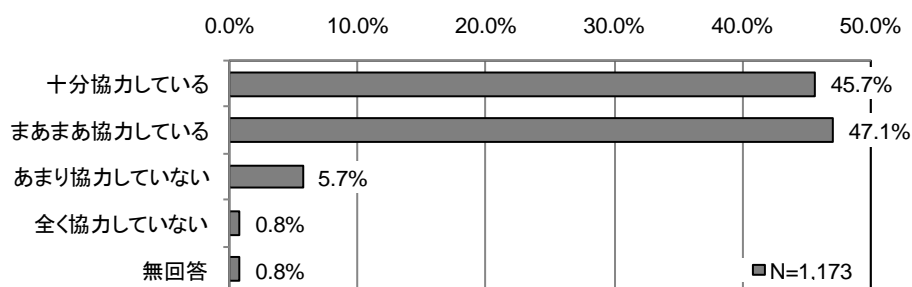
「まあまあ図れている」が60.5%、「十分図れている」が30.8%と大多数の方が家族のコミュニケーションを図れています。



4 子育てへの家族の協力

問36 家族で協力して子育てをしていますか。(1つに○)

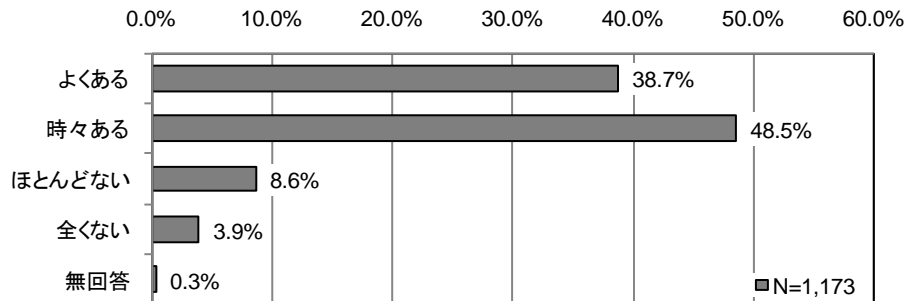
「まあまあ協力している」が47.1%、「十分協力している」が45.7%と大多数の方が家族で協力して子育てをしています。



5 地域の子育てに対する関心

問37 地域の人から「子どもが大きくなったね」などと、声をかけられることがありますか。(1つに○)

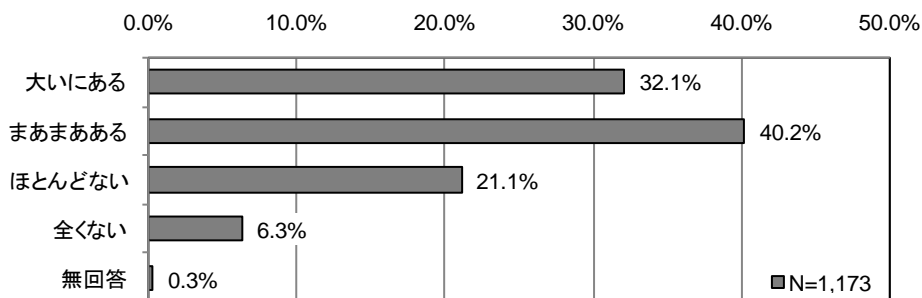
「時々ある」が48.5%、「よくある」が38.7%と9割弱の方が地域の人から声をかけられています。



6 地域の子育て支援

問38 周囲の人(近隣、友人等)に支えてもらって子育てをしているという実感がありますか。(1つに○)

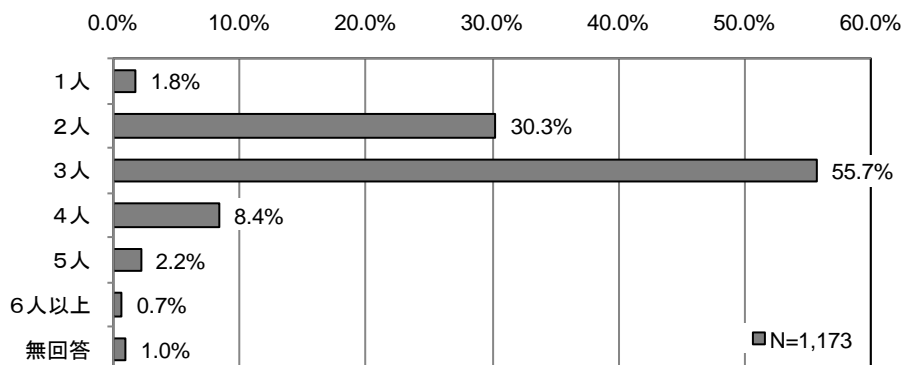
「まあまあある」が40.2%、「大いにある」が32.1%と7割強の方が周囲の人に支えてもらいながら子育てをしていると実感しています。



7 理想の子どもの人数

問39 理想としては、子どもは何人ほしいですか。(1つに○)

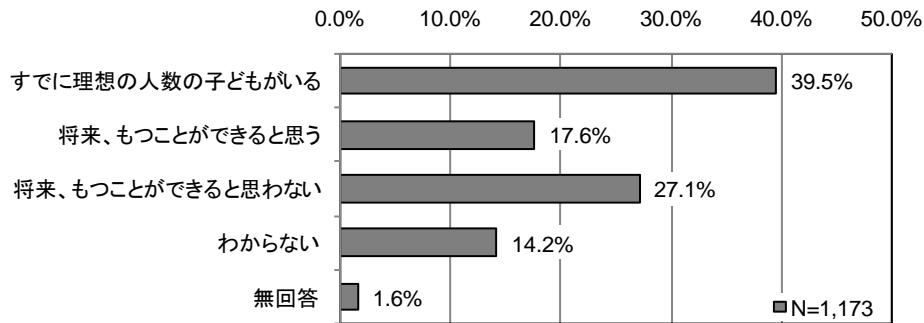
「3人」が55.7%で最も多く、次いで「2人」が30.3%、「4人」が8.4%となっています。



8 理想の子どもをもてる可能性

問40 問39の理想の人数の子どもをもつことができると思いますか。(1つに○)

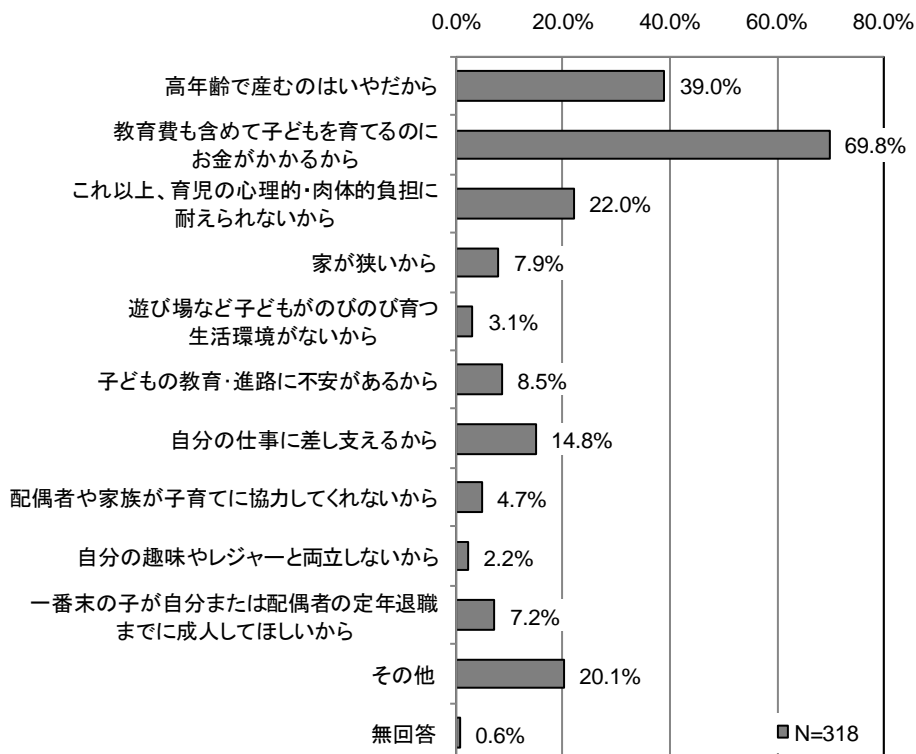
「すでに理想の人数の子どもがいる」が39.5%で最も多く、「将来、もつことができると思わない」が27.1%、「将来、もつことができると思う」が17.6%となっています。



9 理想の子ども的人数を持たないと思う理由

問40-1 問40で「3. 将来、もつことができると思わない」に○をつけた方にうかがいます。
その理由は次のうちどれですか。(3つ以内に○)

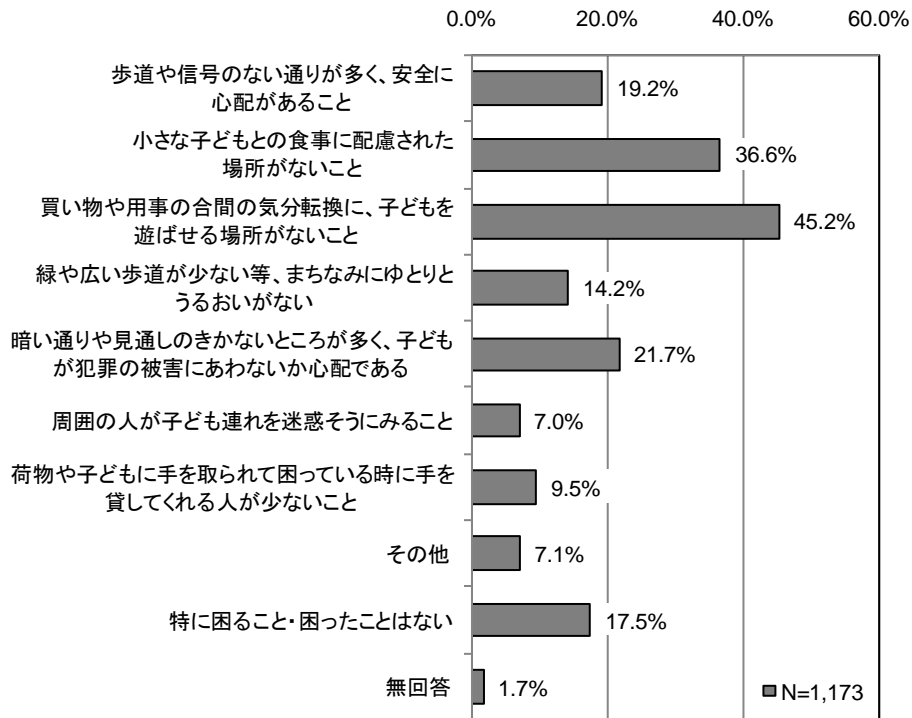
「教育費も含めて子どもを育てるのにお金がかかるから」が69.8%で最も多く、次いで「高年齢で産むのはいやだから」が39.0%、「これ以上、育児の心理的・肉体的負担に耐えられないから」が22.0%となっています。



10 子どもとの外出の際に困ること

問 41 子どもとの外出の際、困ること・困ったことは何ですか。(3つ以内に○)

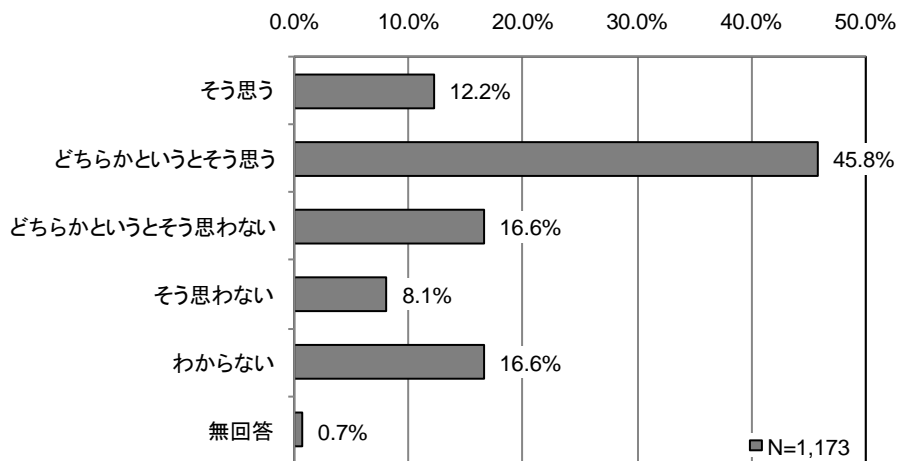
「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」が 45.2%で最も多く、次いで「小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと」が 36.6%、「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配である」が 21.7%、「歩道や信号のない通りが多く、安全に心配があること」が 19.2%となっています。



11 諫早市の子育て環境

問 42 諫早市は子育てしやすいまちだと思いますか。(3つ以内に○)

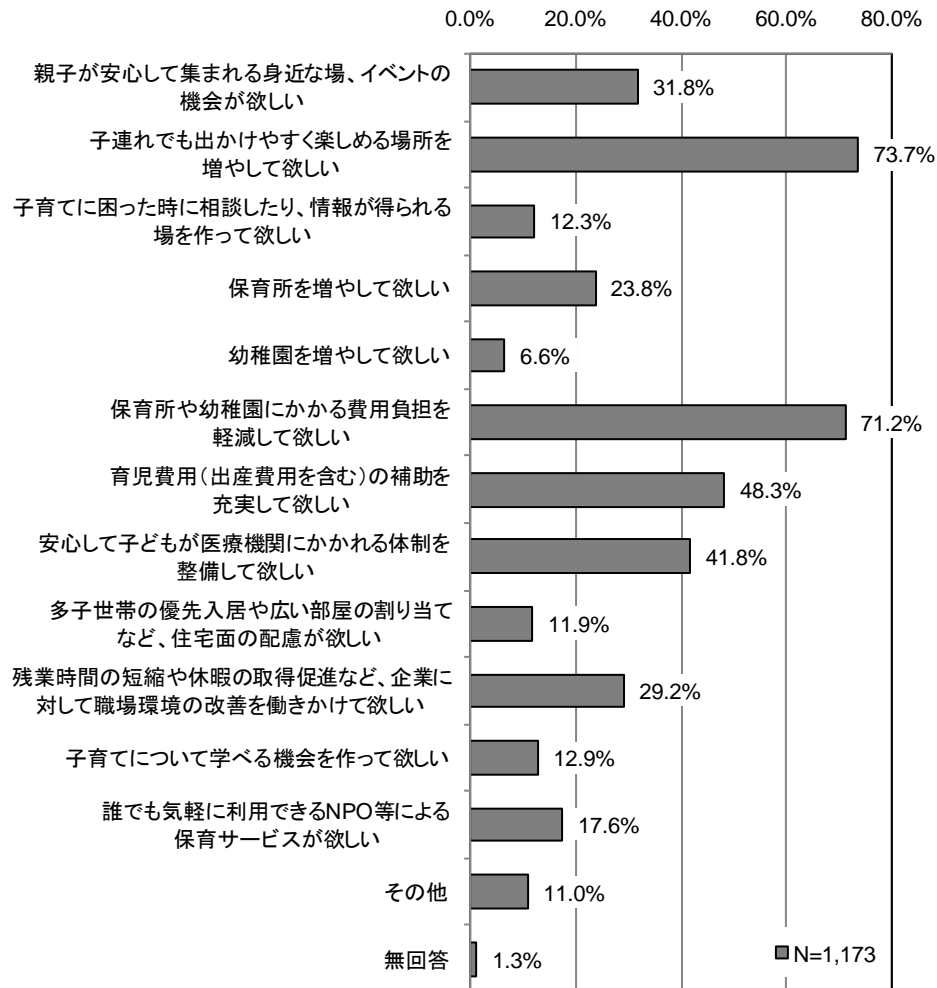
「どちらかというと思う」45.8%、「そう思う」12.2%と6割弱の方が、子育てしやすいと思っている一方で、「どちらかというと思わない」16.6%、「そう思わない」8.1%と2割強存在します。



12 子育て支援に関する市への要望

問43 市に対して、どのような子育て支援の充実を図って欲しいと期待していますか。
(あてはまるものすべてに○)

「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が73.7%で最も多く、次いで「保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい」が71.2%、「育児費用(出産費用を含む)の補助を充実して欲しい」が48.3%、「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備して欲しい」が41.8%となっています。



13 子育てに対する不安や悩み

問44 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

「子育てで出費がかさむ」が 53.8%で最も多く、次いで「自分の自由な時間がもてない」が 39.3%、「子育てによる身体の疲れが大きい」が 32.1%となっています。

